

相模原市市民満足度調査  
報告書  
ダイジェスト版

平成 23 年 1 月

相模原市

# 目 次

I 調査の概要	1
1 調査の目的	3
2 調査設計	3
3 調査の内容	3
4 回収結果	4
5 結果を見る上での注意事項	5
6 回答者の基本属性	6
II 総括	9
1 全体の回答状況	11
2 施策の満足度及び重要度	12
3 満足度と重要度の相関関係	14
4 基本目標・政策の基本方向ごとの満足度及び重要度	22
III 調査結果	23
基本目標Ⅰ 誰もが安全でいきいきと暮らせる安心・福祉都市	25
政策の基本方向1 あたたかい地域福祉社会をつくります	25
施策1 地域福祉の推進（A問1）	25
施策2 援護を必要とする人の生活安定と自立支援（B問1）	25
政策の基本方向2 次代を担う子どもが健やかに生まれ育つ社会をつくります	26
施策3 子どもを生みやすい環境の整備（C問1）	26
施策4 子育て環境の充実（A問2）	26
施策5 青少年の健全育成（B問2）	27
政策の基本方向3 高齢者がいきいきと暮らせる社会をつくります	27
施策6 高齢者の社会参加の推進（C問2）	27
施策7 高齢者を支える地域ケア体制の推進（A問3）	28
政策の基本方向4 障害者がいきいきと暮らせる社会をつくります	28
施策8 障害者の自立支援と社会参加（B問3）	28
施策9 障害児の支援（C問3）	29
政策の基本方向5 健康に暮らせる社会をつくります	29
施策10 健康づくりの推進（A問4）	29
施策11 医療体制の充実（B問4）	30
施策12 保健衛生体制の充実（C問4）	30
政策の基本方向6 安全で安心して暮らせる社会をつくります	31
施策13 市民生活の安全・安心の確保（A問5）	31
施策14 災害対策の推進（B問5）	31
施策15 消防力の強化（C問5）	32
基本目標Ⅱ 学びあい 人と地域をはぐくむ教育・文化都市	32
政策の基本方向7 心豊かな子どもをはぐくむ教育環境をつくります	32
施策16 学校教育の充実（A問6）	32
施策17 家庭や地域における教育環境の向上（B問6）	33
政策の基本方向8 生涯を通じ学習する人・スポーツする人を支援する社会をつくります	33
施策18 生涯学習の振興（C問6）	33
施策19 生涯スポーツの振興（A問7）	34
政策の基本方向9 豊かな市民文化を創造する社会をつくります	34
施策20 文化の振興（B問7）	34
施策21 国際化の推進（C問7）	35

政策の基本方向 10 人権と世界平和を尊重し、ともに生きる社会をつくります	35
施策 22 人権尊重・男女共同参画の推進 (A問 8)	35
施策 23 世界平和の尊重 (B問 8)	36
<b>基本目標Ⅲ やすらぎと潤いがあふれる環境共生都市</b>	<b>36</b>
政策の基本方向 11 次代につなぐ持続可能な社会をつくります	36
施策 24 地球温暖化対策の推進 (C問 8)	36
施策 25 環境を守る担い手の育成 (A問 9)	37
政策の基本方向 12 限りある資源を大切にす循環型社会をつくります	37
施策 26 資源循環型社会の形成 (B問 9)	37
施策 27 廃棄物の適正処理の推進 (C問 9)	38
政策の基本方向 13 恵み豊かな自然環境を守り育てます	38
施策 28 水源環境の保全・再生 (A問 10)	38
施策 29 人と自然が共生する環境の形成 (B問 10)	39
政策の基本方向 14 人にやさしい快適な生活環境をつくります	39
施策 30 生活環境の保全 (C問 10)	39
施策 31 快適な都市空間の創造 (A問 11)	40
政策の基本方向 15 地域経済と雇用を支える産業を振興します	40
施策 32 雇用対策と働きやすい環境の整備 (B問 11)	40
施策 33 地域経済を支える産業基盤の確立 (C問 11)	41
施策 34 新産業の創出と中小企業の育成・支援 (A問 12)	41
施策 35 商業・サービス業の振興 (B問 12)	42
施策 36 都市農業の振興 (C問 12)	42
施策 37 魅力ある観光の振興 (A問 13)	43
<b>基本目標Ⅳ 活力にあふれ多様な交流が生まれる広域交流拠点都市</b>	<b>43</b>
政策の基本方向 16 地域の特色を生かした土地利用を進めます	43
施策 38 計画的な土地利用の推進 (B問 13)	43
政策の基本方向 17 魅力あふれる質の高い都市をつくります	44
施策 39 広域交流拠点都市にふさわしい都市拠点の形成 (C問 13)	44
施策 40 新たな産業拠点の形成と地域の拠点の活性化 (A問 14)	44
政策の基本方向 18 都市を支える交通基盤をつくります	45
施策 41 広域的な交流を支える交通体系の確立 (B問 14)	45
施策 42 地域を支える交通環境の充実 (C問 14)	45
施策 43 公共交通を中心とする交通体系の確立 (A問 15)	46
政策の基本方向 19 魅力ある景観やゆとりある住環境の形成を図ります	46
施策 44 魅力ある景観の保全と創造 (B問 15)	46
施策 45 安全で快適な住環境の形成 (C問 15)	47
政策の基本方向 20 基地全面返還の実現をめざします	47
施策 46 基地の早期返還の実現 (A問 16)	47
<b>基本目標Ⅴ 市民とともに創る自立分権都市</b>	<b>48</b>
政策の基本方向 21 個性豊かな地域コミュニティをつくります	48
施策 47 分権型のまちづくりの推進 (B問 16)	48
施策 48 皆で担うまちづくりの推進 (C問 16)	48
政策の基本方向 22 行政サービスの質の向上を図ります	49
施策 49 行政サービス提供体制の充実 (A問 17)	49
施策 50 市民と行政のコミュニケーションの充実 (B問 17)	49

# I 調査の概要

## 1 調査の目的

本市の施策事業について市民の意識を調査し、今後の事務事業の見直しや政策立案に資することを目的とする。

## 2 調査設計

- |          |                        |
|----------|------------------------|
| (1) 調査地域 | 相模原市全域                 |
| (2) 調査対象 | 相模原市在住の20歳以上の男女        |
| (3) 標本数  | 3,000人(A票～C票:各1,000人)  |
| (4) 抽出方法 | 住民基本台帳及び外国人登録原票から無作為抽出 |
| (5) 調査方法 | 郵送調査法(回答者は無記名)         |
| (6) 調査時期 | 平成22年9月16日～10月7日       |

※ 調査票は、A票、B票、C票の3種類に分けて実施した。

## 3 調査の内容

この調査は、「新・相模原市総合計画」に掲げる50施策を調査項目として、各施策の満足度及び重要度を調査項目とした。

(A～C票共通): 基本属性(性別、年齢、職業、家族構成、同居している子ども、居住年数、居住地域)

A票: 以下に挙げた17項目についての満足度及び重要度

地域福祉の推進/子育て環境の充実/高齢者を支える地域ケア体制の推進/健康づくりの推進/  
市民生活の安全・安心の確保/学校教育の充実/生涯スポーツの振興/人権尊重・男女共同参画の推  
進/環境を守る担い手の育成/水源環境の保全・再生/快適な都市空間の創造/新産業の創出と中小  
企業の育成・支援/魅力ある観光の振興/新たな産業拠点の形成と地域の拠点の活性化/公共交通を  
中心とする交通体系の確立/基地の早期返還の実現/行政サービス提供体制の充実

B票: 以下に挙げた17項目についての満足度及び重要度

援護を必要とする人の生活安定と自立支援/青少年の健全育成/障害者の自立支援と社会参加/  
医療体制の充実/災害対策の推進/家庭や地域における教育環境の向上/文化の振興/世界平和の尊  
重/資源循環型社会の形成/人と自然が共生する環境の形成/雇用対策と働きやすい環境の整備/商  
業・サービス業の振興/計画的な土地利用の推進/広域的な交流を支える交通体系の確立/魅力ある  
景観の保全と創造/分権型のまちづくりの推進/市民と行政のコミュニケーションの充実

C票: 以下に挙げた16項目についての満足度及び重要度

子どもを生きやすい環境の整備/高齢者の社会参加の推進/障害児の支援/保健衛生体制の充実/  
消防力の強化/生涯学習の振興/国際化の推進/地球温暖化対策の推進/廃棄物の適正処理の推進/  
生活環境の保全/地域経済を支える産業基盤の確立/都市農業の振興/広域交流拠点都市にふさわし  
い都市拠点の形成/地域を支える交通環境の充実/安全で快適な住環境の形成/皆で担うまちづくり  
の推進

#### 4 回収結果

##### (1) 全体回収結果

	発送数	総回収数	無効票数	有効回収数	有効回収率
合計	3,000	1,821	16	1,805	60.2%
A 票	1,000	611	6	605	60.5%
B 票	1,000	612	5	607	60.7%
C 票	1,000	598	5	593	59.3%

##### 前回調査回収結果 (H21)

	発送数	総回収数	無効票数	有効回収数	有効回収率
合計	5,000	2,753	3	2,750	55.0%
A 票	1,000	499	—	499	49.9%
B 票	1,000	554	—	554	55.4%
C 票	1,000	568	1	567	56.7%
D 票	1,000	565	1	564	56.4%
E 票	1,000	567	1	566	56.6%

##### (2) 地区別回収結果

区・地区名	人口 (人)	人口割合 (%)	標本数 割合 (%)	有効回収数 (票数)	有効回収率 (%)
緑 区	174,856	24.5	723 (24.0)	428	59.2
橋本地区	71,258	10.0	298 (9.9)	185	62.1
大沢地区	32,694	4.6	135 (4.5)	69	51.1
城山地区	23,369	3.3	98 (3.3)	58	59.2
津久井地区	27,523	3.9	121 (4.0)	80	66.1
相模湖地区	9,790	1.4	34 (1.1)	17	50.0
藤野地区	10,222	1.4	37 (1.2)	19	51.4
中央 区	265,703	37.2	1,110 (37.0)	644	58.0
小山地区	20,495	2.9	85 (2.8)	49	57.6
清新地区	29,240	4.1	122 (4.1)	68	55.7
横山地区	13,842	1.9	56 (1.9)	45	80.4
中央地区	35,694	5.0	153 (5.1)	92	60.1
星が丘地区	17,714	2.5	73 (2.4)	33	45.2
光が丘地区	27,692	3.9	119 (4.0)	63	52.9
大野北地区	57,550	8.1	238 (7.9)	132	55.5
田名地区	30,469	4.3	125 (4.2)	67	53.6
上溝地区	33,007	4.6	139 (4.6)	95	68.3
南 区	273,620	38.3	1,167 (38.9)	683	58.5
大野中地区	62,498	8.8	268 (8.9)	135	50.4
大野南地区	72,272	10.1	310 (10.3)	199	64.2
麻溝地区	18,001	2.5	68 (2.3)	51	75.0
新磯地区	13,379	1.9	53 (1.8)	34	64.2
相模台地区	45,016	6.3	195 (6.5)	104	53.3
相武台地区	20,446	2.9	89 (3.0)	55	61.8
東林地区	42,008	5.9	184 (6.1)	105	57.1
居住地区不明	—	—	—	50	—
合計	714,179	100	3,000	1,805	60.2

\*人口は、平成 22 年 9 月 1 日現在

## 5 結果を見る上での注意事項

- (1) 表中の n は、回答者数のことであり、回答はすべて n を基数とした百分率で表わし、小数点第 2 位を四捨五入した。このため、百分率の合計が 100%にならない場合がある。  
 なお、満足度及び重要度は小数点第 4 位を四捨五入し、改善要望度は小数点第 5 位を四捨五入して表してある。
- (2) 集計結果の表やグラフは、コンピューター入力の都合上、回答の選択肢の言葉を短縮して表現している場合がある。
- (3) 本文中の満足度、重要度及び改善要望度は、下記の式によって質問ごとに算出した数値である。

$$\text{満足度} = \frac{(\text{満足}) \times 5 + (\text{やや満足}) \times 4 + (\text{ふつう}) \times 3 + (\text{やや不満}) \times 2 + (\text{不満}) \times 1}{(\text{有効回収数} - \text{無回答})}$$

$$\text{重要度} = \frac{(\text{重要}) \times 5 + (\text{やや重要}) \times 4 + (\text{ふつう}) \times 3 + (\text{あまり重要でない}) \times 2 + (\text{重要でない}) \times 1}{(\text{有効回収数} - \text{無回答})}$$

$$\text{改善要望度} = \frac{\left\{ -(\text{満足度} - \text{満足度の平均}) + (\text{重要度} - \text{重要度の平均}) \right\}}{\sqrt{2}}$$

満足度及び重要度をそれぞれ同等の尺度で評価し、満足度及び重要度がともに平均になる点を原点として算出される指数を、改善要望度とする。この点数が高い程、改善の要望が強いと言える。

- (4) 今回の調査結果による標本誤差は下記のとおりである。例えば、ある質問の回答者数が 605 で「満足」の回答が 50%であった場合、その回答比率の誤差の範囲は最高でも ±4.07%以内 (54.07%～45.93%) とみることができる。

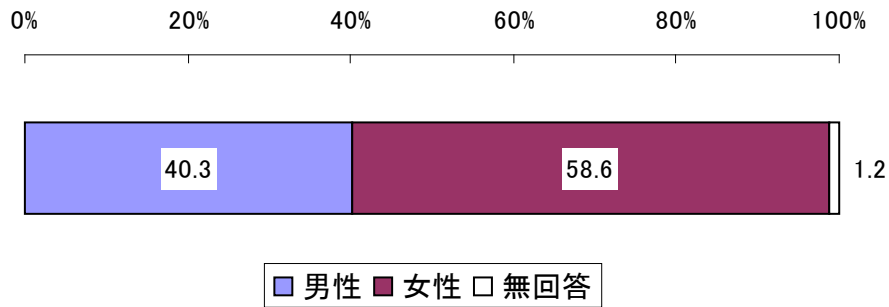
回答比率 回答者数	10%または 90%程度	20%または 80%程度	30%または 70%程度	40%または 60%程度	50%程度
A票 (605)	±2.44	±3.25	±3.73	±3.98	±4.07
B票 (607)	±2.44	±3.25	±3.72	±3.98	±4.06
C票 (593)	±2.46	±3.29	±3.76	±4.02	±4.11

$$\text{※標本誤差} = \pm 2 \sqrt{\frac{\text{回答比率} (1 - \text{回答比率})}{\text{回答者数}}}$$

## 6 回答者の基本属性

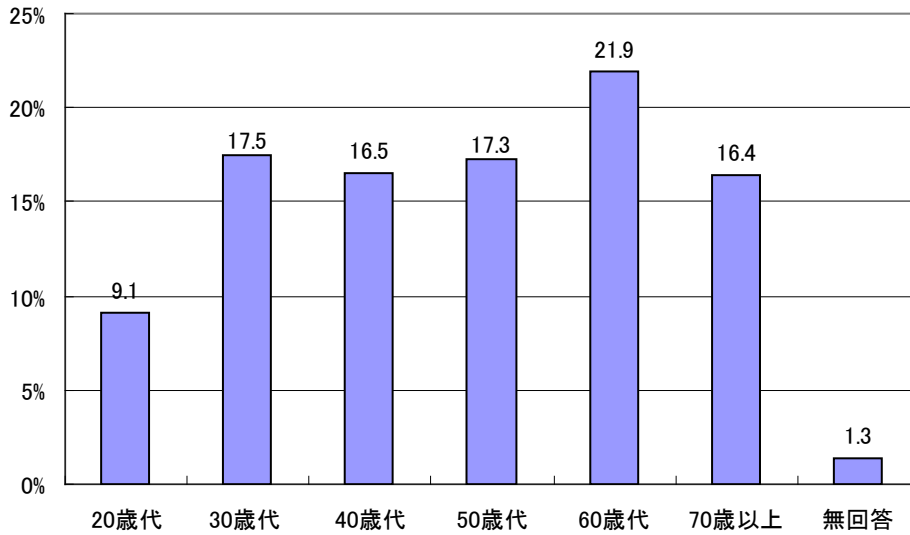
### (1) 性別

N=1,805



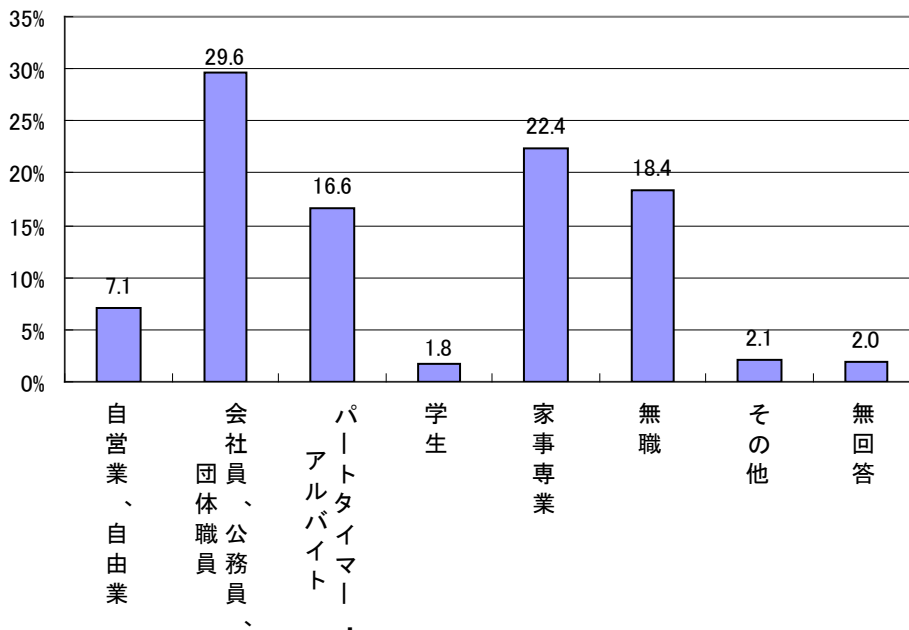
### (2) 年齢

N=1,805



### (3) 職業

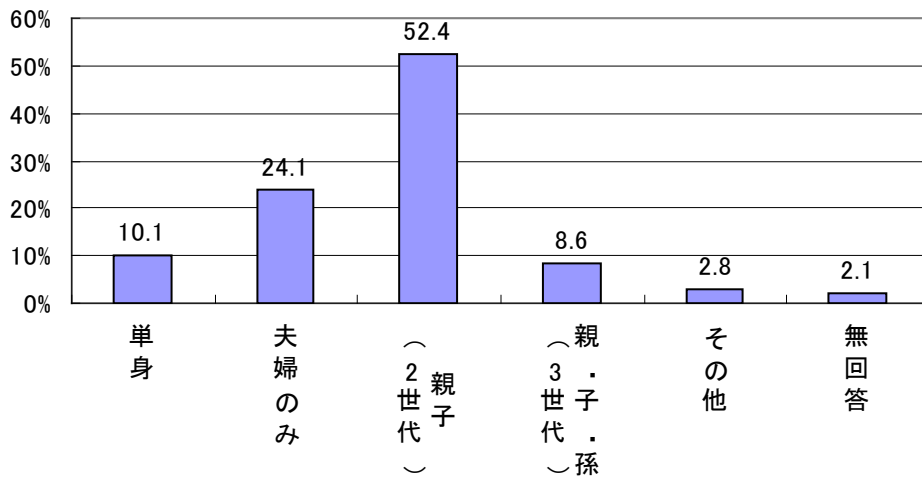
N=1,805





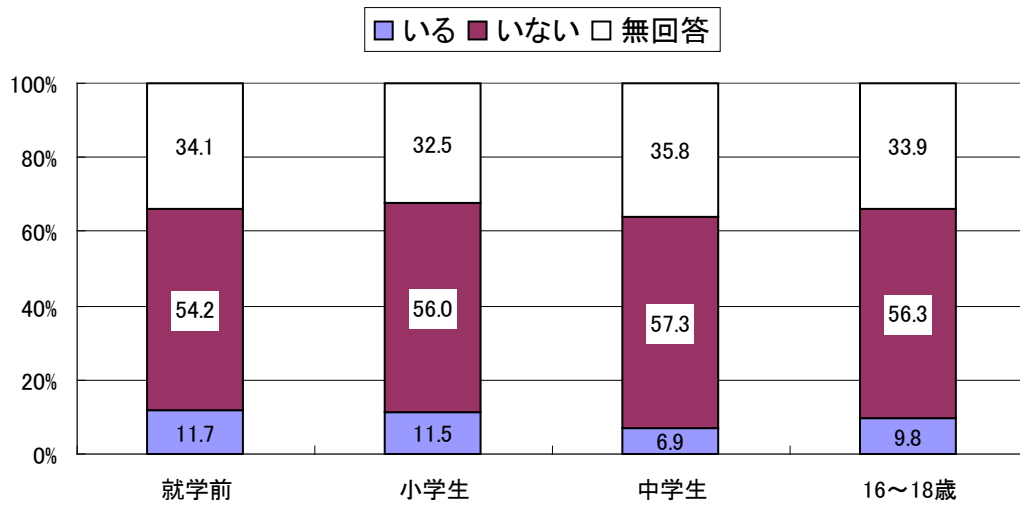
(4) 家族構成

N=1,805



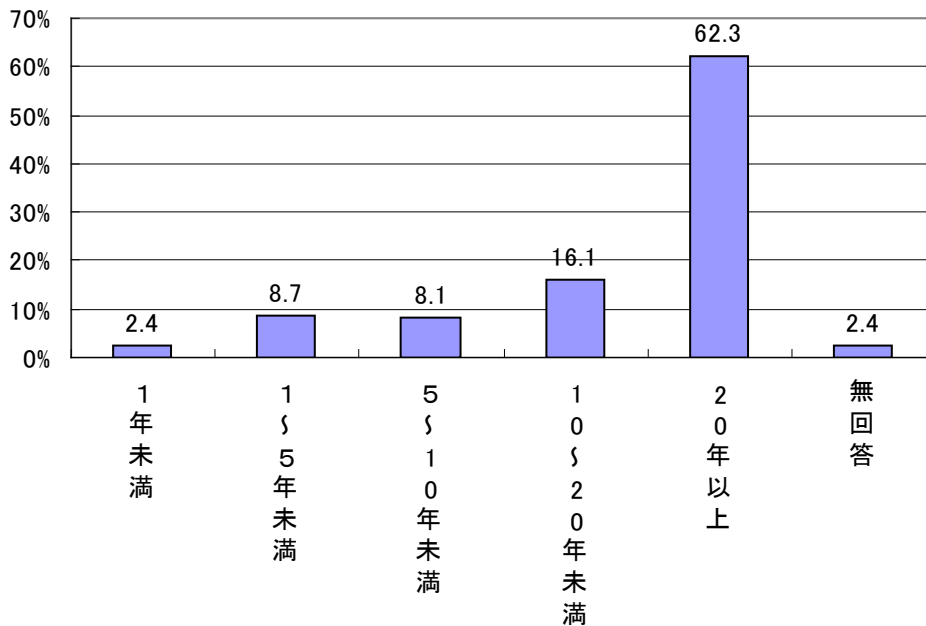
(5) 同居している子ども

N=1,805



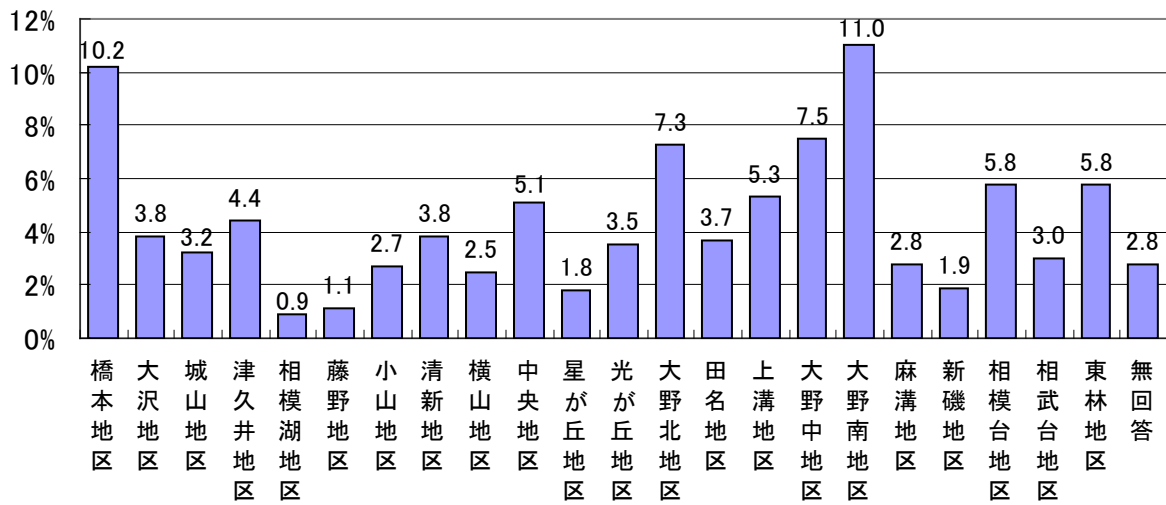
(6) 居住年数

N=1,805

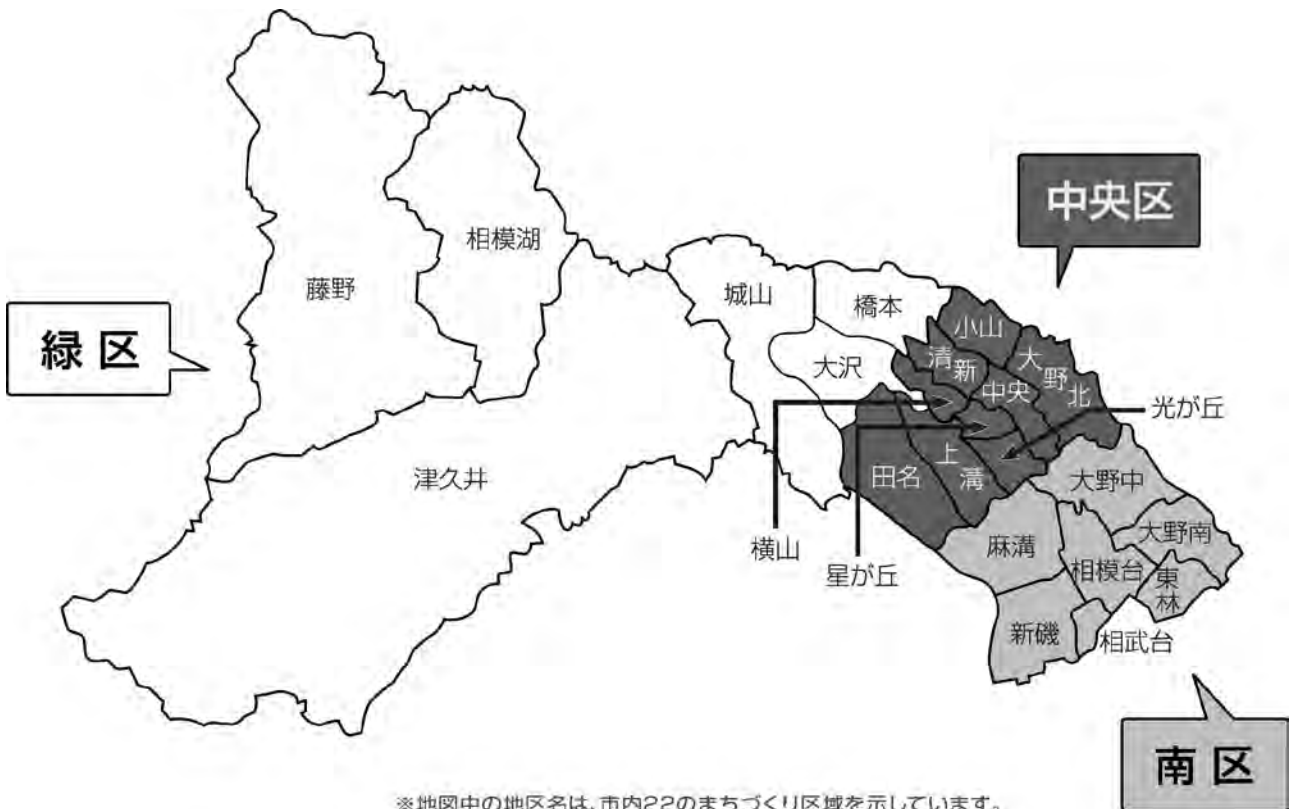
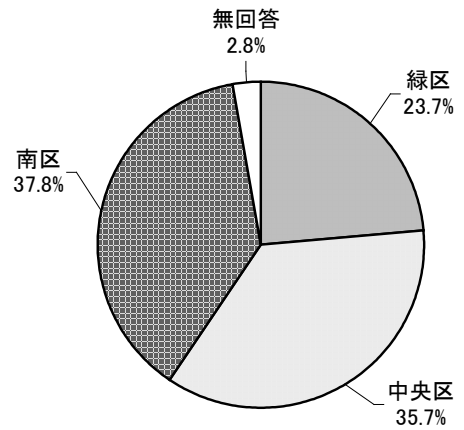


(7) 居住地域

N=1,805



区	地区 (対象住所)
緑区	橋本地区、大沢地区、城山地区、津久井地区、相模湖地区、藤野地区
中央区	小山地区、清新地区、横山地区、中央地区、星が丘地区、光が丘地区、大野北地区、田名地区、上溝地区
南区	大野中地区、大野南地区、麻溝地区 新磯地区、相模台地区、相武台地区、東林地区



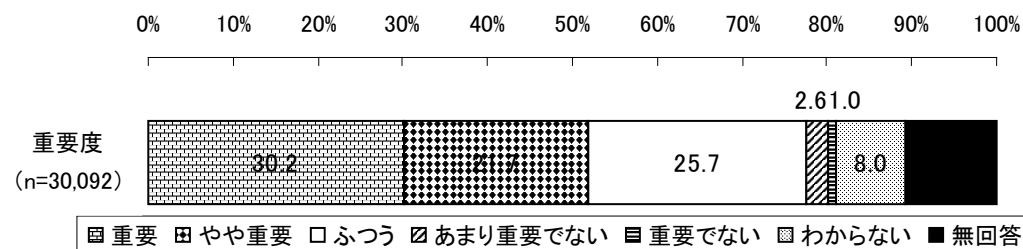
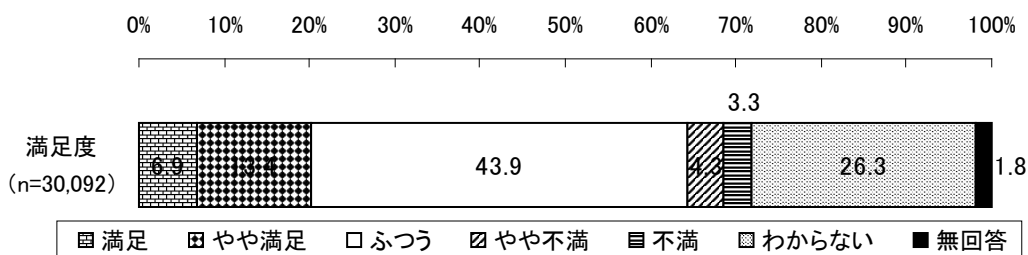
## Ⅱ 総括

# 1 全体の回答状況

全回答結果の満足度については、4割以上（43.9%）が「ふつう」と回答、「満足」、「やや満足」を合わせた満足層は20.3%、「不満」、「やや不満」を合わせた不満層は7.6%であった。重要度については、「重要」、「やや重要」を合わせた重要層が51.9%であり、「重要でない」、「あまり重要ではない」を合わせた不要層の3.6%を大きく上回った。

今回調査で、満足層（満足+やや満足）が最も高かったのは「快適な都市空間の創造」で46.2%であった。反対に不満層（不満+やや不満）が最も高かったのは「地域を支える交通環境の充実」で18.4%であった。重要度についてみると、重要層（重要+やや重要）が最も高かったのは「医療体制の充実」で75.8%であった。反対に不要層（あまり重要でない+重要でない）が最も高かったのは「魅力ある景観の保全と創造」で11.2%であった。

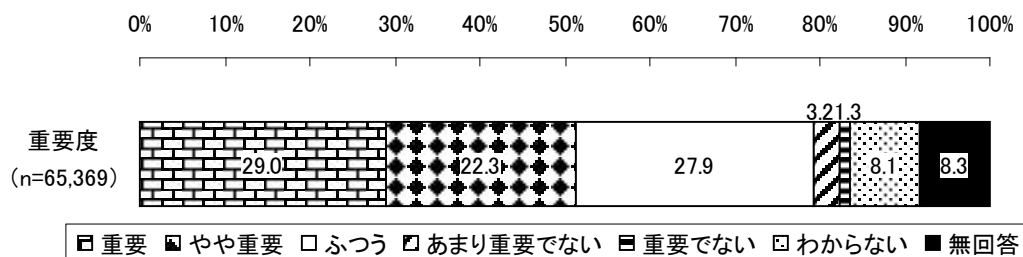
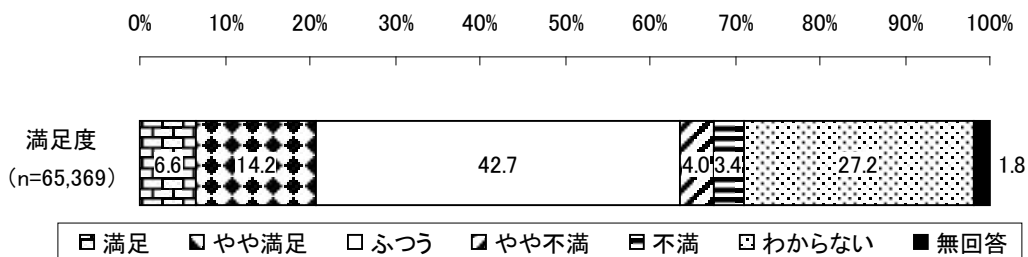
## 今回結果



\* nは延べ回答数（30,092人）

## 前回結果（平成21年度）

※前回の調査項目は相模原市21世紀総合計画の主要な施策



## 2 施策の満足度及び重要度

### ■満足度

満足度については、「快適な都市空間の創造」(3.597)が最も点数が高く、「消防力の強化」(3.561)、「生活環境の保全」(3.492)と続く。一方、下位は、「雇用対策と働きやすい環境の整備」(2.754)、「公共交通を中心とする交通体系の確立」(2.898)、「地域を支える交通環境の充実」(2.989)の順で点数が低い。

順位	施策名	満足度	問番号
1位	快適な都市空間の創造	3.597	A 問11
2位	消防力の強化	3.561	C 問5
3位	生活環境の保全	3.492	C 問10
4位	障害児の支援	3.467	C 問3
5位	高齢者の社会参加の推進	3.464	C 問2
6位	水源環境の保全・再生	3.455	A 問10
7位	資源循環型社会の形成	3.429	B 問9
8位	廃棄物の適正処理の推進	3.394	C 問9
9位	医療体制の充実	3.384	B 問4
10位	子どもを生みやすい環境の整備	3.377	C 問1
11位	広域交流拠点都市にふさわしい都市拠点の形成	3.374	C 問13
12位	行政サービス提供体制の充実	3.352	A 問17
13位	災害対策の推進	3.349	B 問5
14位	生涯学習の振興	3.348	C 問6
15位	健康づくりの推進	3.325	A 問4
16位	市民と行政のコミュニケーションの充実	3.310	B 問17
16位	保健衛生体制の充実	3.310	C 問4
18位	地球温暖化対策の推進	3.309	C 問8
19位	新たな産業拠点の形成と地域の拠点の活性化	3.261	A 問14
20位	人と自然が共生する環境の形成	3.256	B 問10
21位	都市農業の振興	3.252	C 問12
22位	文化の振興	3.230	B 問7
23位	世界平和の尊重	3.222	B 問8
24位	商業・サービス業の振興	3.212	B 問12
25位	学校教育の充実	3.205	A 問6
26位	皆で担うまちづくりの推進	3.203	C 問16
27位	環境を守る担い手の育成	3.199	A 問9
28位	障害者の自立支援と社会参加	3.188	B 問3
28位	家庭や地域における教育環境の向上	3.188	B 問6
30位	国際化の推進	3.166	C 問7
30位	安全で快適な住環境の形成	3.166	C 問15
32位	生涯スポーツの振興	3.163	A 問7
33位	広域的な交流を支える交通体系の確立	3.161	B 問14
34位	新産業の創出と中小企業の育成・支援	3.159	A 問12
35位	分権型のまちづくりの推進	3.110	B 問16
36位	基地の早期返還の実現	3.099	A 問16
37位	地域経済を支える産業基盤の確立	3.094	C 問11
38位	高齢者を支える地域ケア体制の推進	3.087	A 問3
39位	魅力ある景観の保全と創造	3.082	B 問15
40位	人権尊重・男女共同参画の推進	3.081	A 問8
41位	計画的な土地利用の推進	3.061	B 問13
42位	子育て環境の充実	3.041	A 問2
43位	青少年の健全育成	3.038	B 問2
44位	魅力ある観光の振興	3.037	A 問13
45位	地域福祉の推進	3.029	A 問1
46位	市民生活の安全・安心の確保	3.018	A 問5
47位	援護を必要とする人の生活安定と自立支援	2.993	B 問1
48位	地域を支える交通環境の充実	2.989	C 問14
49位	公共交通を中心とする交通体系の確立	2.898	A 問15
50位	雇用対策と働きやすい環境の整備	2.754	B 問11
平均		3.225	

## ■重要度

重要度については、「医療体制の充実」(4.585)が最も点数が高く、「子育て環境の充実」(4.362)、「高齢者を支える地域ケア体制の推進」(4.344)と続く。一方、下位は、「文化の振興」(3.293)、「国際化の推進」(3.370)、「魅力ある景観の保全と創造」(3.405)の順で点数が低い。

順位	施策名	重要度	問番号
1位	医療体制の充実	4.585	B 問4
2位	子育て環境の充実	4.362	A 問2
3位	高齢者を支える地域ケア体制の推進	4.344	A 問3
4位	消防力の強化	4.339	C 問5
5位	廃棄物の適正処理の推進	4.276	C 問9
6位	基地の早期返還の実現	4.241	A 問16
7位	地域福祉の推進	4.237	A 問1
8位	災害対策の推進	4.234	B 問5
9位	水源環境の保全・再生	4.231	A 問10
10位	保健衛生体制の充実	4.227	C 問4
11位	障害児の支援	4.223	C 問3
12位	雇用対策と働きやすい環境の整備	4.209	B 問11
13位	資源循環型社会の形成	4.187	B 問9
14位	生活環境の保全	4.185	C 問10
15位	障害者の自立支援と社会参加	4.180	B 問3
16位	健康づくりの推進	4.122	A 問4
16位	市民生活の安全・安心の確保	4.122	A 問5
18位	地域経済を支える産業基盤の確立	4.082	C 問11
19位	援護を必要とする人の生活安定と自立支援	4.072	B 問1
20位	子どもを生みやすい環境の整備	4.059	C 問1
21位	地球温暖化対策の推進	4.050	C 問8
22位	青少年の健全育成	4.028	B 問2
23位	新産業の創出と中小企業の育成・支援	4.015	A 問12
24位	公共交通を中心とする交通体系の確立	4.008	A 問15
25位	人権尊重・男女共同参画の推進	4.006	A 問8
26位	学校教育の充実	4.004	A 問6
27位	高齢者の社会参加の推進	4.002	C 問2
28位	快適な都市空間の創造	3.989	A 問11
29位	地域を支える交通環境の充実	3.978	C 問14
30位	都市農業の振興	3.914	C 問12
31位	安全で快適な住環境の形成	3.899	C 問15
32位	広域交流拠点都市にふさわしい都市拠点の形成	3.876	C 問13
33位	人と自然が共生する環境の形成	3.865	B 問10
34位	家庭や地域における教育環境の向上	3.837	B 問6
35位	環境を守る担い手の育成	3.776	A 問9
36位	世界平和の尊重	3.770	B 問8
36位	広域的な交流を支える交通体系の確立	3.770	B 問14
38位	新たな産業拠点の形成と地域の拠点の活性化	3.728	A 問14
39位	計画的な土地利用の推進	3.697	B 問13
40位	行政サービス提供体制の充実	3.696	A 問17
41位	市民と行政のコミュニケーションの充実	3.683	B 問17
42位	生涯学習の振興	3.656	C 問6
43位	商業・サービス業の振興	3.619	B 問12
44位	皆で担うまちづくりの推進	3.588	C 問16
45位	魅力ある観光の振興	3.471	A 問13
46位	分権型のまちづくりの推進	3.469	B 問16
47位	生涯スポーツの振興	3.411	A 問7
48位	魅力ある景観の保全と創造	3.405	B 問15
49位	国際化の推進	3.370	C 問7
50位	文化の振興	3.293	B 問7

平均	3.955
----	-------

### 3 満足度と重要度の相関関係

---

#### (1) 総括

満足度と重要度について政策の基本目標別に特徴をみると、“基本目標Ⅰ 誰もが安全でいきいきと暮らせる安心・福祉都市”については、重要度が平均より高く、とりわけ「医療体制の充実」、「子育て環境の充実」で重要度が高い。満足度は平均より高い施策、低い施策が散在している。

“基本目標Ⅱ 学びあい 人と地域をはぐくむ教育・文化都市”については、満足度は概ね平均的、重要度は、「文化の振興」、「国際化の推進」、「生涯スポーツの振興」などで非常に低くなっている。

“基本目標Ⅲ やすらぎと潤いがあふれる環境共生都市”については、各施策で満足度、重要度で高低のばらつきがある。

“基本目標Ⅳ 活力にあふれ多様な交流が生まれる広域交流拠点都市”については、重要度は高低のばらつきがあり、満足度は概ね平均より低くなっているが、「広域交流拠点都市にふさわしい都市拠点の形成」、「新たな産業拠点の形成と地域の拠点の活性化」などは平均より高くなっている。

“基本目標Ⅴ 市民とともに創る自立分権都市”については、重要度は平均より低く、満足度は各施策で高低にばらつきがある。

#### (2) 散布図

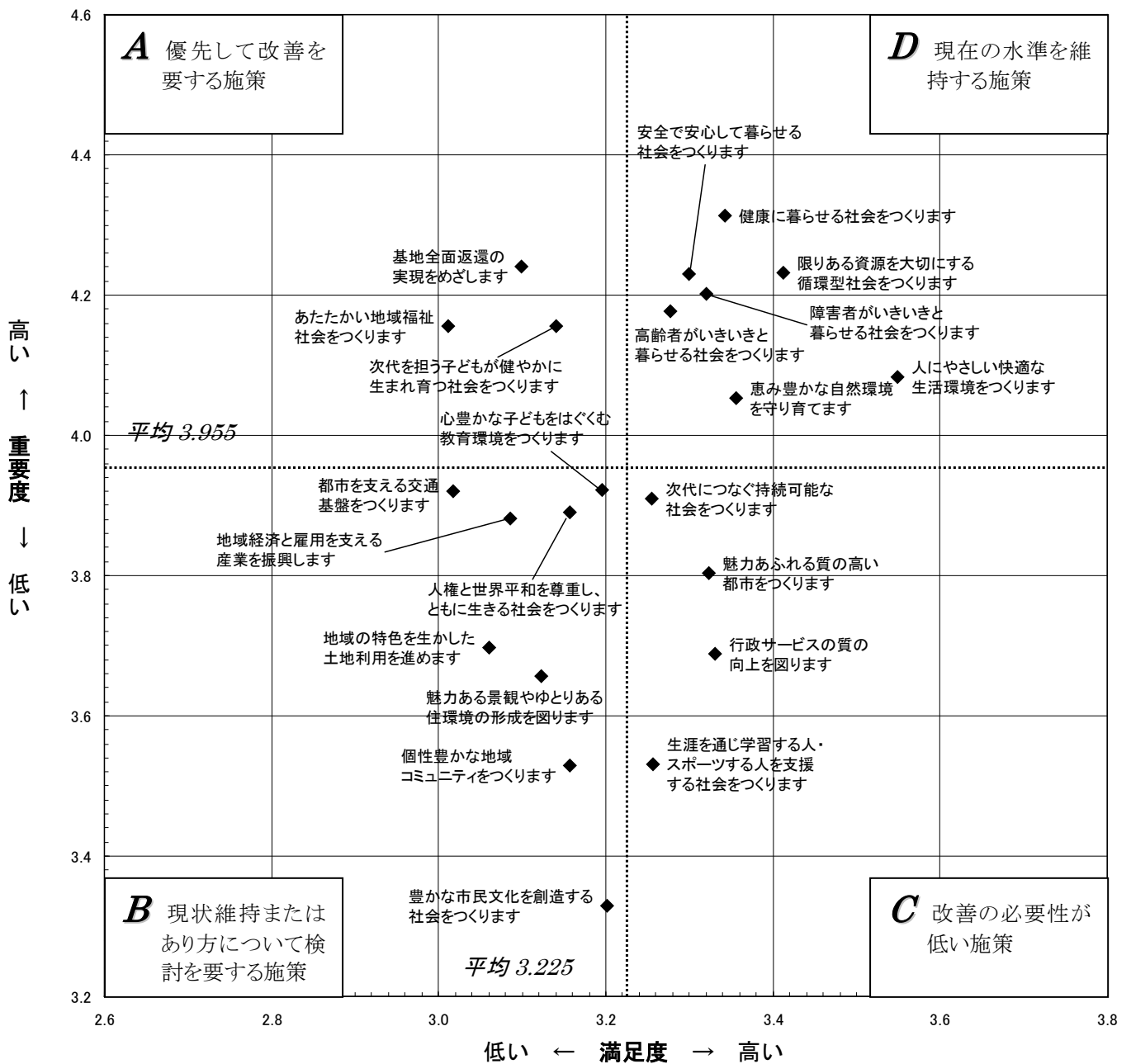
満足度と重要度の評価点で、各施策の位置を表したのが次のグラフである。縦横の平均線で区切られた領域にある施策は、おおまかにグラフの中のA、B、C、Dのような分類となる。

満足度と重要度の相関関係について総括すると、満足度が低く重要度が高い「優先して改善を要する施策」については、「政策の基本方向1 あたたかい地域福祉社会をつくります」、「政策の基本方向2 次代を担う子どもが健やかに生まれ育つ社会をつくります」、「政策の基本方向20 基地全面返還の実現をめざします」などが位置づけられている。

満足度が低く重要度も低い「現状維持またはあり方について検討を要する施策」については、「政策の基本方向16 地域の特色を生かした土地利用を進めます」、「政策の基本方向19 魅力ある景観やゆとりある住環境の形成を図ります」、「政策の基本方向21 個性豊かな地域コミュニティをつくりま

■政策の基本方向ごとの満足度及び重要度

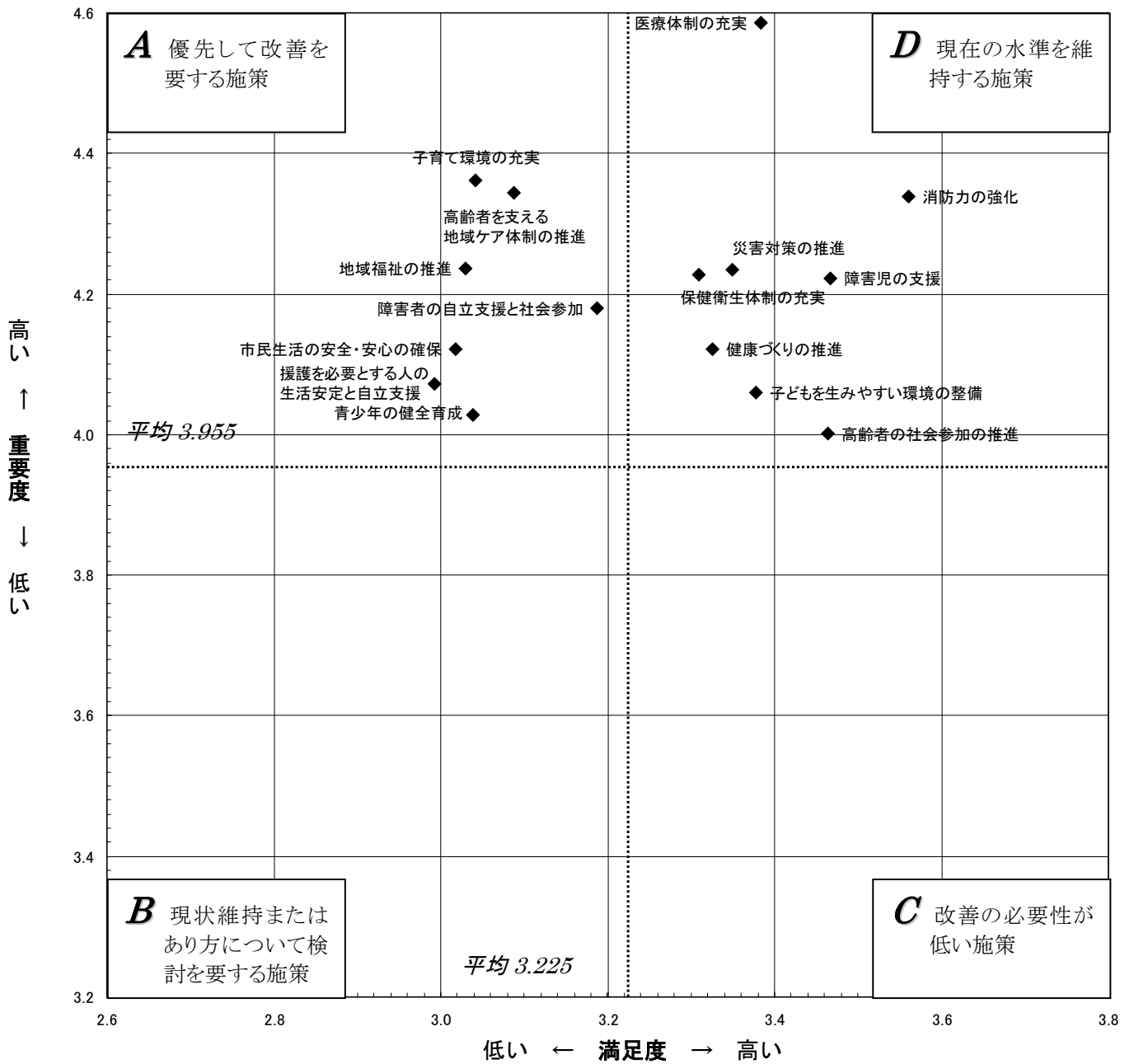
政策の基本方向



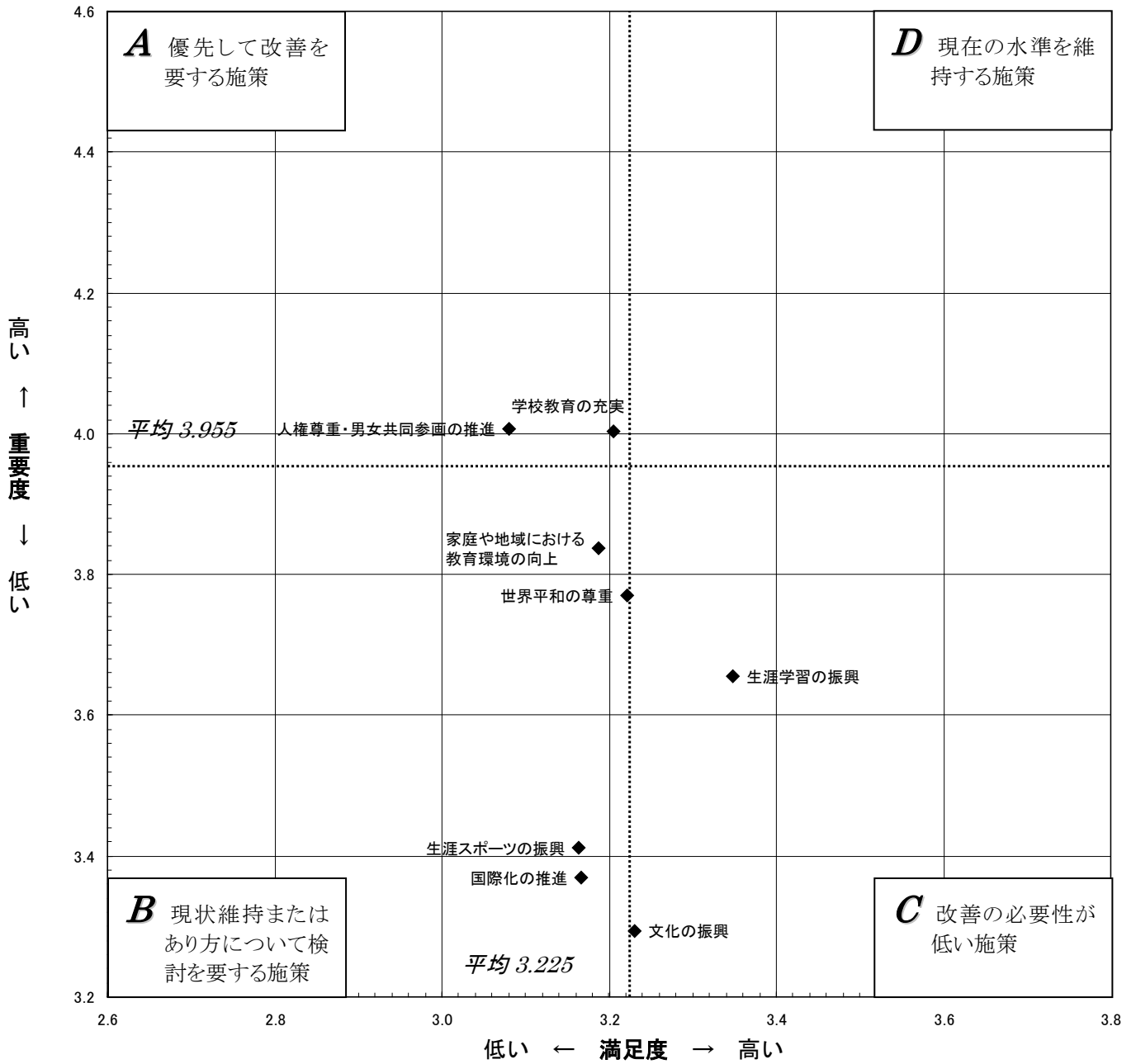


■基本目標別施策の満足度及び重要度の散布図

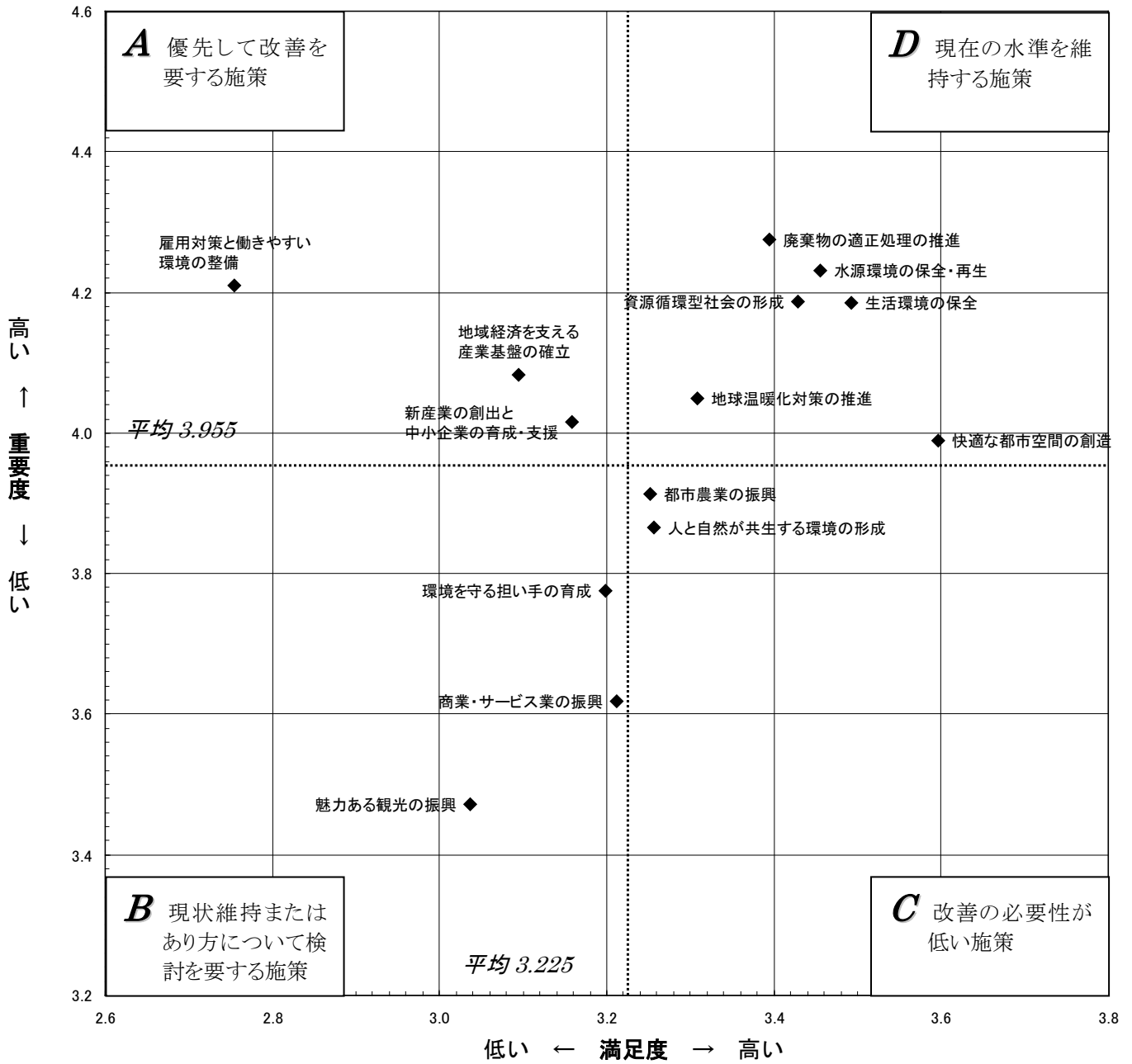
基本目標 I 誰もが安全でいきいきと暮らせる安心・福祉都市



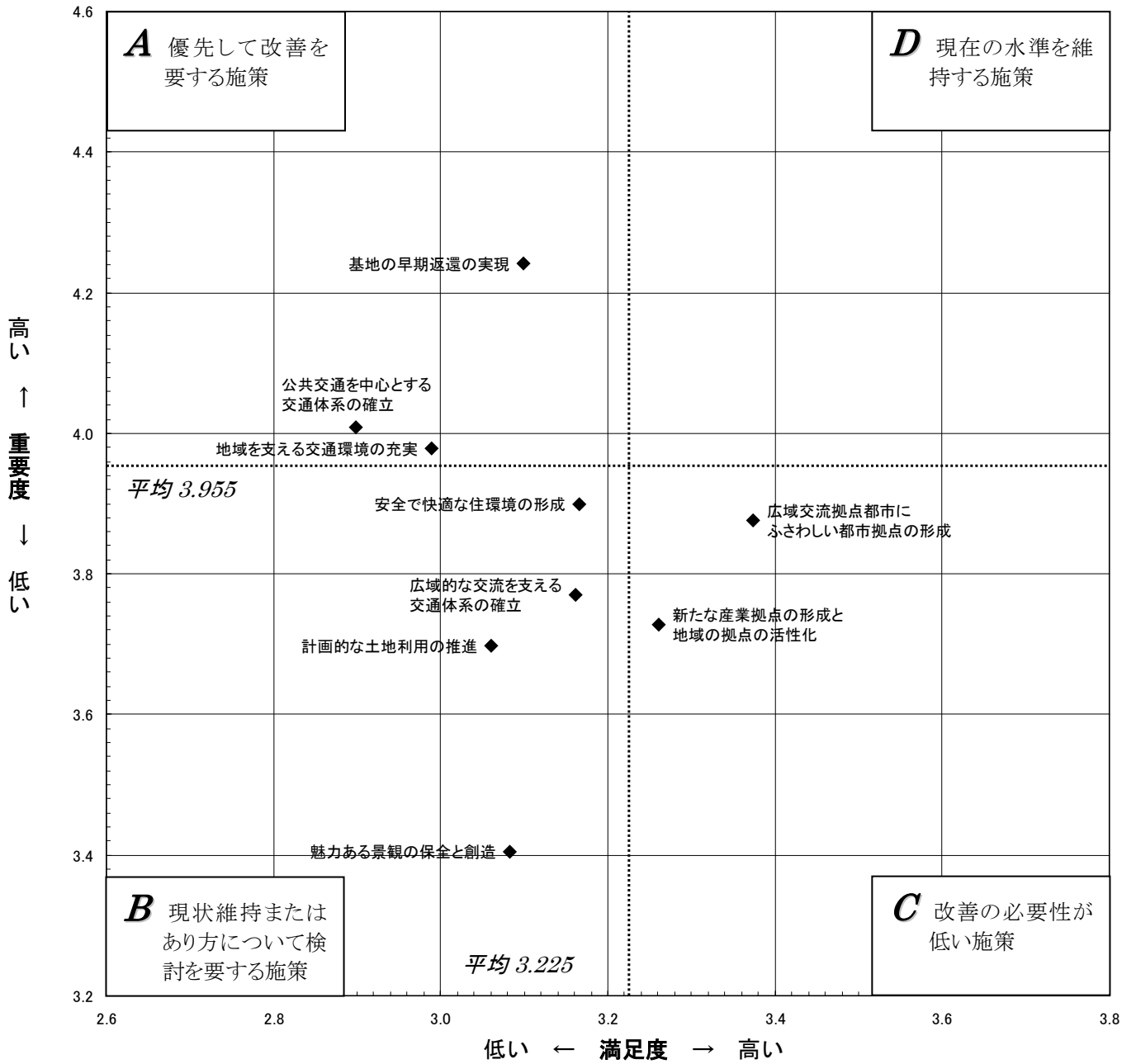
基本目標Ⅱ 学びあい 人と地域をはぐくむ教育・文化都市



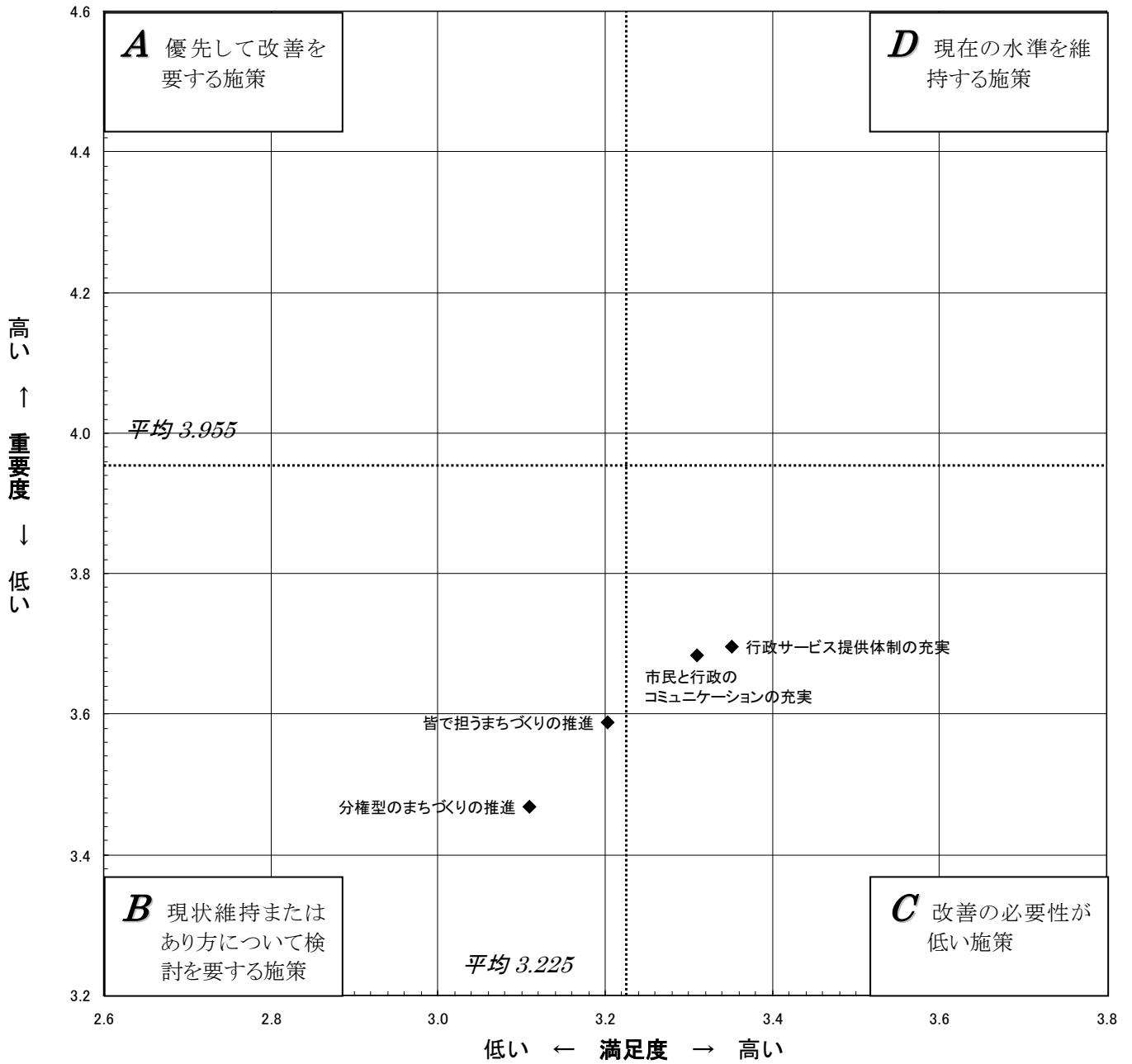
基本目標Ⅲ やすらぎと潤いがあふれる環境共生都市



基本目標Ⅳ 活力にあふれ多様な交流が生まれる広域交流拠点都市



基本目標Ⅴ 市民とともに創る自立分権都市



## ■改善要望度

改善要望度については、「雇用対策と働きやすい環境の整備」(0.5127)が最も点数が高く、「子育て環境の充実」(0.4179)、「高齢者を支える地域ケア体制の推進」(0.3726)と続く。一方、下位は、「文化の振興」(-0.4716)、「国際化の推進」(-0.3719)、「生涯スポーツの振興」(-0.3408)の順で点数が低い。

順位	施策名	改善要望度	問番号
1位	雇用対策と働きやすい環境の整備	0.5127	B 問11
2位	子育て環境の充実	0.4179	A 問2
3位	高齢者を支える地域ケア体制の推進	0.3726	A 問3
4位	地域福祉の推進	0.3380	A 問1
5位	医療体制の充実	0.3330	B 問4
6位	基地の早期返還の実現	0.2913	A 問16
7位	公共交通を中心とする交通体系の確立	0.2687	A 問15
8位	市民生活の安全・安心の確保	0.2645	A 問5
9位	援護を必要とする人の生活安定と自立支援	0.2468	B 問1
10位	障害者の自立支援と社会参加	0.1853	B 問3
11位	青少年の健全育成	0.1838	B 問2
12位	地域を支える交通環境の充実	0.1831	C 問14
13位	地域経済を支える産業基盤の確立	0.1824	C 問11
14位	人権尊重・男女共同参画の推進	0.1379	A 問8
15位	保健衛生体制の充実	0.1322	C 問4
16位	災害対策の推進	0.1096	B 問5
17位	廃棄物の適正処理の推進	0.1075	C 問9
18位	新産業の創出と中小企業の育成・支援	0.0891	A 問12
19位	学校教育の充実	0.0488	A 問6
20位	健康づくりの推進	0.0474	A 問4
21位	消防力の強化	0.0339	C 問5
22位	水源環境の保全・再生	0.0325	A 問10
23位	資源循環型社会の形成	0.0198	B 問9
24位	障害児の支援	0.0184	C 問3
25位	地球温暖化対策の推進	0.0078	C 問8
26位	安全で快適な住環境の形成	0.0021	C 問15
27位	生活環境の保全	-0.0262	C 問10
28位	子どもを生きやすい環境の整備	-0.0339	C 問1
29位	都市農業の振興	-0.0481	C 問12
30位	家庭や地域における教育環境の向上	-0.0573	B 問6
31位	計画的な土地利用の推進	-0.0665	B 問13
32位	人と自然が共生する環境の形成	-0.0856	B 問10
32位	広域的な交流を支える交通体系の確立	-0.0856	B 問14
34位	環境を守る担い手の育成	-0.1082	A 問9
35位	世界平和の尊重	-0.1287	B 問8
36位	高齢者の社会参加の推進	-0.1358	C 問2
37位	広域交流拠点都市にふさわしい都市拠点の形成	-0.1612	C 問13
38位	新たな産業拠点の形成と地域の拠点の活性化	-0.1860	A 問14
39位	魅力ある観光の振興	-0.2093	A 問13
40位	商業・サービス業の振興	-0.2284	B 問12
41位	快適な都市空間の創造	-0.2390	A 問11
42位	皆で担うまちづくりの推進	-0.2440	C 問16
43位	市民と行政のコミュニケーションの充実	-0.2524	B 問17
44位	分権型のまちづくりの推進	-0.2623	B 問16
45位	行政サービス提供体制の充実	-0.2729	A 問17
46位	魅力ある景観の保全と創造	-0.2878	B 問15
47位	生涯学習の振興	-0.2984	C 問6
48位	生涯スポーツの振興	-0.3408	A 問7
49位	国際化の推進	-0.3719	C 問7
50位	文化の振興	-0.4716	B 問7

#### 4 基本目標・政策の基本方向ごとの満足度及び重要度

基本目標・政策の基本方向ごとの満足度及び重要度は下表のとおりである。

基本目標	満足度		重要度	
基本目標Ⅰ 誰もが安全でいきいきと暮らせる安心・福祉都市	3位	3.243	1位	4.213
基本目標Ⅱ 学びあい 人と地域をはぐむ教育・文化都市	4位	3.204	4位	3.674
基本目標Ⅲ やすらぎと潤いがあふれる環境共生都市	1位	3.277	2位	3.992
基本目標Ⅳ 活力にあふれ多様な交流が生まれる広域交流拠点都市	5位	3.122	3位	3.853
基本目標Ⅴ 市民とともに創る自立分権都市	2位	3.253	5位	3.613

政策の基本方向	満足度		重要度	
政策の基本方向1 あたたかい地域福祉社会をつくります	22位	3.012	7位	4.156
政策の基本方向2 次代を担う子どもが健やかに生まれ育つ社会をつくります	16位	3.141	8位	4.155
政策の基本方向3 高齢者がいきいきと暮らせる社会をつくります	9位	3.277	6位	4.177
政策の基本方向4 障害者がいきいきと暮らせる社会をつくります	7位	3.320	5位	4.201
政策の基本方向5 健康に暮らせる社会をつくります	4位	3.342	1位	4.314
政策の基本方向6 安全で安心して暮らせる社会をつくります	8位	3.300	4位	4.230
政策の基本方向7 心豊かな子どもをはぐむ教育環境をつくります	13位	3.196	11位	3.922
政策の基本方向8 生涯を通じ学習する人・スポーツする人を支援する社会をつくります	10位	3.256	20位	3.531
政策の基本方向9 豊かな市民文化を創造する社会をつくります	12位	3.202	22位	3.330
政策の基本方向10 人権と世界平和を尊重し、ともに生きる社会をつくります	14位	3.157	14位	3.890
政策の基本方向11 次代につなぐ持続可能な社会をつくります	11位	3.255	13位	3.910
政策の基本方向12 限りある資源を大切にす循環型社会をつくります	2位	3.412	3位	4.231
政策の基本方向13 恵み豊かな自然環境を守り育てます	3位	3.356	10位	4.053
政策の基本方向14 人にやさしい快適な生活環境をつくります	1位	3.549	9位	4.084
政策の基本方向15 地域経済と雇用を支える産業を振興します	19位	3.086	15位	3.881
政策の基本方向16 地域の特色を生かした土地利用を進めます	20位	3.061	17位	3.697
政策の基本方向17 魅力あふれる質の高い都市をつくります	6位	3.323	16位	3.804
政策の基本方向18 都市を支える交通基盤をつくります	21位	3.017	12位	3.920
政策の基本方向19 魅力ある景観やゆとりある住環境の形成を図ります	17位	3.123	19位	3.656
政策の基本方向20 基地全面返還の実現をめざします	18位	3.099	2位	4.241
政策の基本方向21 個性豊かな地域コミュニティをつくります	14位	3.157	21位	3.530
政策の基本方向22 行政サービスの質の向上を図ります	5位	3.330	18位	3.689

### Ⅲ 調査結果

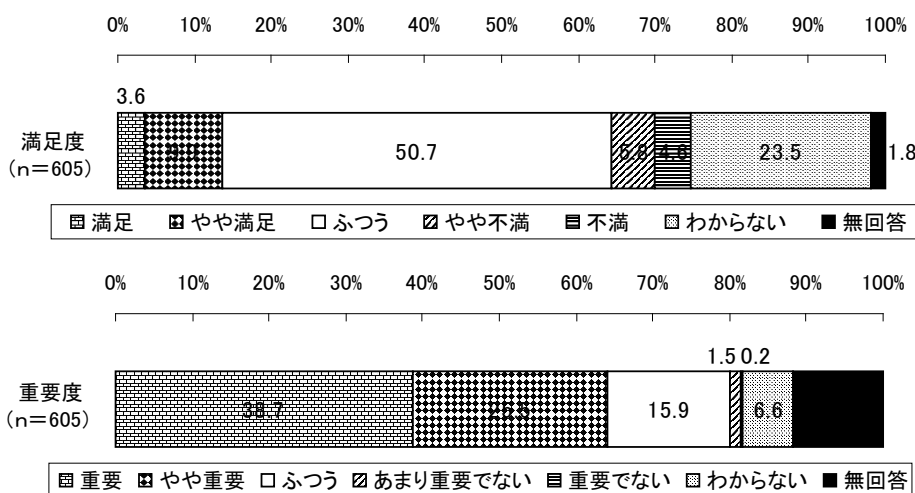


基本目標Ⅰ 誰もが安全でいきいきと暮らせる安心・福祉都市  
 政策の基本方向1 あたたかい地域福祉社会をつくります

施策1 地域福祉の推進（A問1）

相模原市では、住み慣れた家庭や地域で誰もが安心していきいきと暮らせるよう、福祉の啓発や地域の助け合い・支えあい活動（地域の福祉課題の発見・解決に向けた仕組みづくり、災害時・日常の高齢者等の見守り活動等）を支援する「**地域福祉活動推進事業**」などを通じて、**地域福祉の推進**に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.029で50施策の中で45番目、重要度は4.237で7番目である。  
 また、改善要望度は0.3380で4番目である。

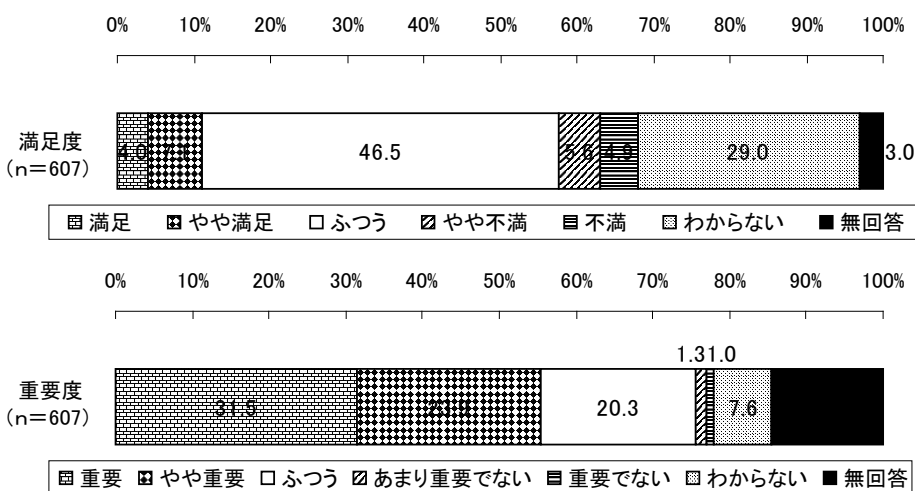


- 不満な理由**
- 「施設が少ない」など、施設が不足しているという意見(7件)
  - 「まだまだ見守り活動が不十分に思う」など、施策の推進を求める意見(6件)
  - その他の意見(39件)

施策2 援護を必要とする人の生活安定と自立支援（B問1）

相模原市では、社会的・経済的な自立を促進するための「**生活相談や支援策・体制の充実**」、「**生活保護法に基づく適正な保護の実施**」などを通じて、**援護を必要とする人の生活安定と自立支援**に取り組んでいます。

この施策の満足度は2.993で50施策の中で47番目、重要度は4.072で19番目である。  
 また、改善要望度は0.2468で9番目である。



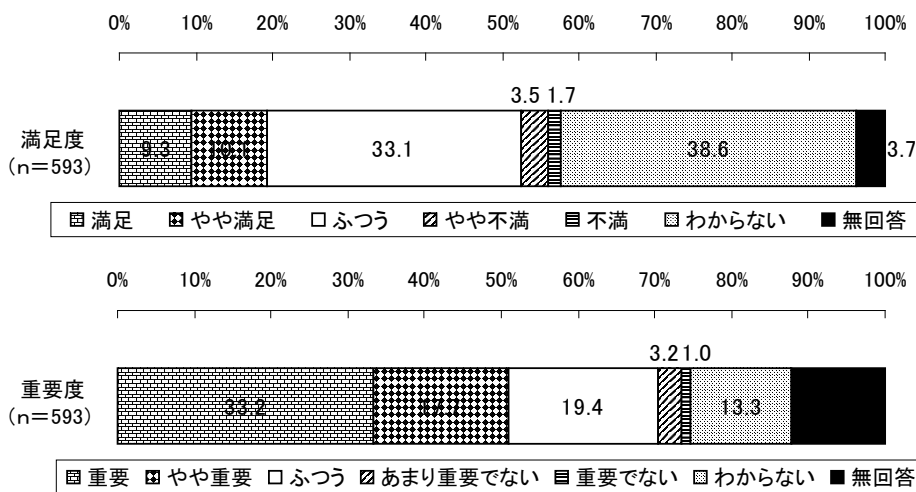
- 不満な理由**
- 「行政でどれだけ実体を把握しているのかが不明」など、生活保護に関する意見(14件)
  - 「障害者支援で施設の不足なところ」など、障害者支援の充実を求める意見(5件)
  - その他の意見(32件)

政策の基本方向 2 次代を担う子どもが健やかに生まれ育つ社会をつくります

施策 3 子どもを生きやすい環境の整備 (C問1)

相模原市では、生後4か月までの乳児がいる家庭を訪問し、赤ちゃんの発育やお母さんの子育てに関する相談に応じる「こんにちは赤ちゃん訪問事業」などを通じて、子どもを生きやすい環境の整備に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.377で50施策の中で10番目、重要度は4.059で20番目である。  
また、改善要望度は-0.0339で28番目である。



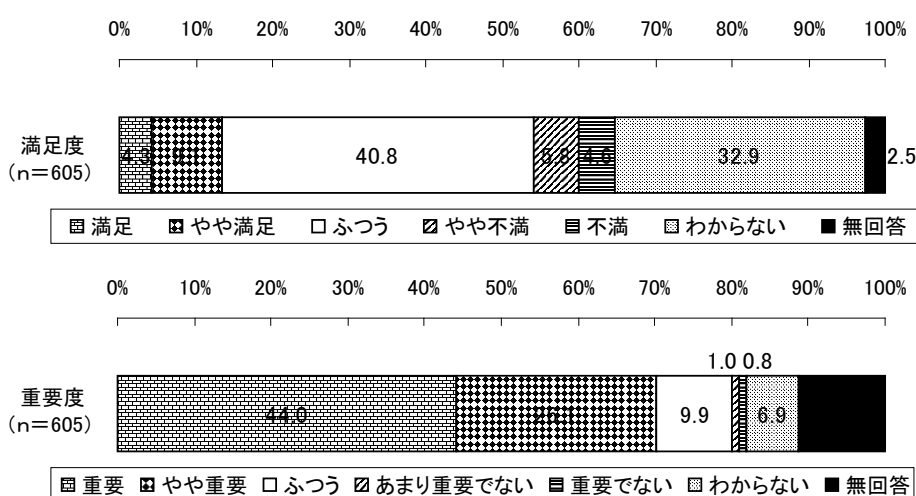
**不満な理由**

- 「子どもを生きやすい環境整備とは思わない」など、施策の推進を求める意見(3件)
- 「4ヶ月では少ないと思います」など、期間・回数が短いという意見(3件)
- その他の意見(19件)

施策 4 子育て環境の充実 (A問2)

相模原市では、保育所の整備などによる「保育所待機児童対策推進事業」、保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校低学年の児童を預かる児童クラブの「待機児童解消に向けた環境の整備」などを通じて、子育て環境の充実に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.041で50施策の中で42番目、重要度は4.362で2番目である。  
また、改善要望度は0.4179で2番目である。



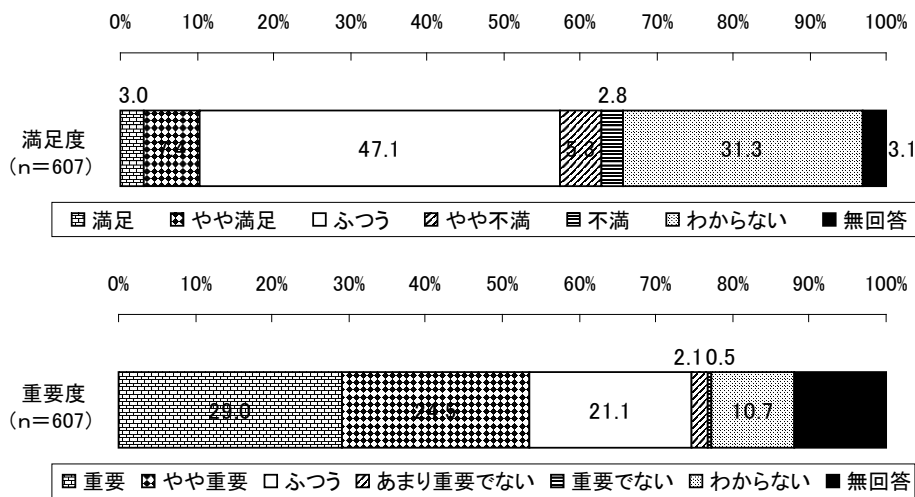
**不満な理由**

- 「待機児童の解消が進んでいない」など、保育園の整備・充実を求める意見(21件)
- 「早く取り組んで下さい」など、施策の推進を求める意見(8件)
- その他の意見(24件)

## 施策5 青少年の健全育成（B問2）

相模原市では、「**青少年健全育成環境づくり事業**」として、各地区の青少年健全育成組織の活動支援や、青少年を取り巻く社会環境の健全化のための調査などを通じて、**青少年の健全育成**に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.038で50施策の中で43番目、重要度は4.028で22番目である。  
また、改善要望度は0.1838で11番目である。



### 不満な理由

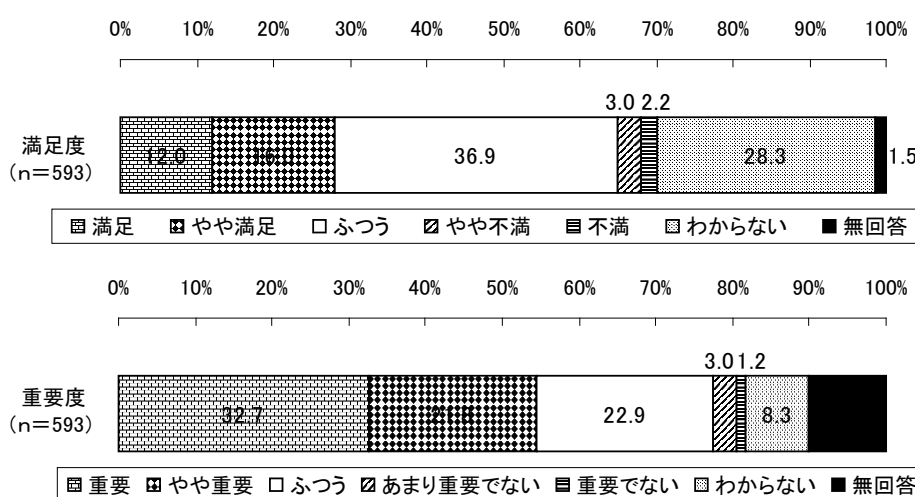
- 「町内会で防犯パトロールをやったほうが良い」など、パトロール、取り締まりの強化を求める意見(8件)
- 「題目だけに終わり現状は改善されていない」など、成果が見えないという意見(5件)
- その他の意見(28件)

## 政策の基本方向3 高齢者がいきいきと暮らせる社会をつくります

### 施策6 高齢者の社会参加の推進（C問2）

相模原市では、「**高齢者大学（あじさい大学）運営事業**」、「**シルバー人材センター支援事業**」などを通じて、**高齢者の社会参加の推進**に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.464で50施策の中で5番目、重要度は4.002で27番目である。  
また、改善要望度は-0.1358で36番目である。



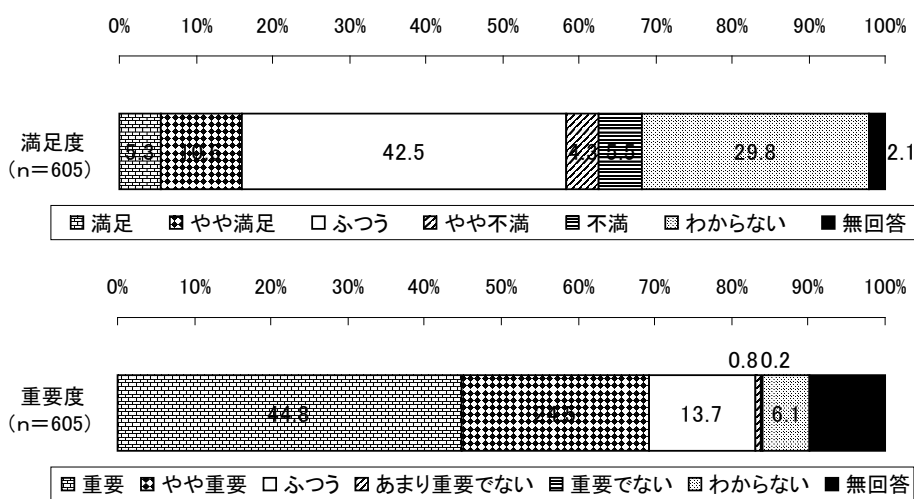
### 不満な理由

- 「仕事が無いという声を聞きます」など、シルバー人材センターの充実・整備を求める意見(6件)
- 「好きな学部なら2年はやりたい」など、あじさい大学の充実・整備を求める意見(4件)
- その他の意見(17件)

## 施策7 高齢者を支える地域ケア体制の推進 (A問3)

相模原市では、地域包括支援センターを中心とした地域全体で「**高齢者を見守り、支えるネットワークづくり事業**」、専門的・科学的な介護予防プログラムや身近な地域での介護予防の体験・実践を行う「**介護予防事業**」などを通じて、**高齢者を支える地域ケア体制の推進**に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.087で50施策の中で38番目、重要度は4.344で3番目である。  
また、改善要望度は0.3726で3番目である。



### 不満な理由

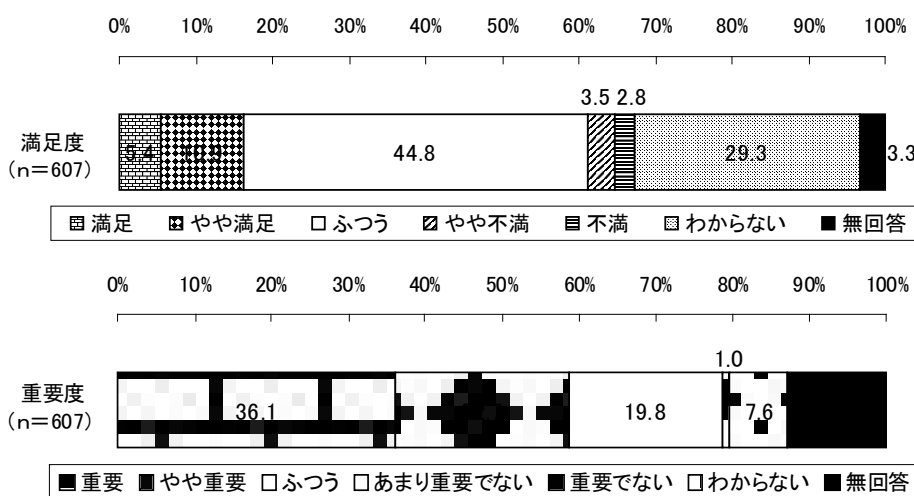
- 「もう少し家族に負担の掛からない金額で、ケアを考えてほしい」など、施策の推進を求める意見(10件)
- 「老人ホーム足りない」など、施設が不足しているという意見(2件)
- その他の意見(37件)

## 政策の基本方向4 障害者がいきいきと暮らせる社会をつくります

### 施策8 障害者の自立支援と社会参加 (B問3)

相模原市では、障害のある人が自立した日常生活や社会的生活を営むことができるよう、福祉サービスの利用のための的確な情報提供や生活・就労に関する相談などを行う「**障害福祉相談事業**」などを通じて、**障害者の自立支援と社会参加**に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.188で50施策の中で28番目、重要度は4.180で15番目である。  
また、改善要望度は0.1853で10番目である。



### 不満な理由

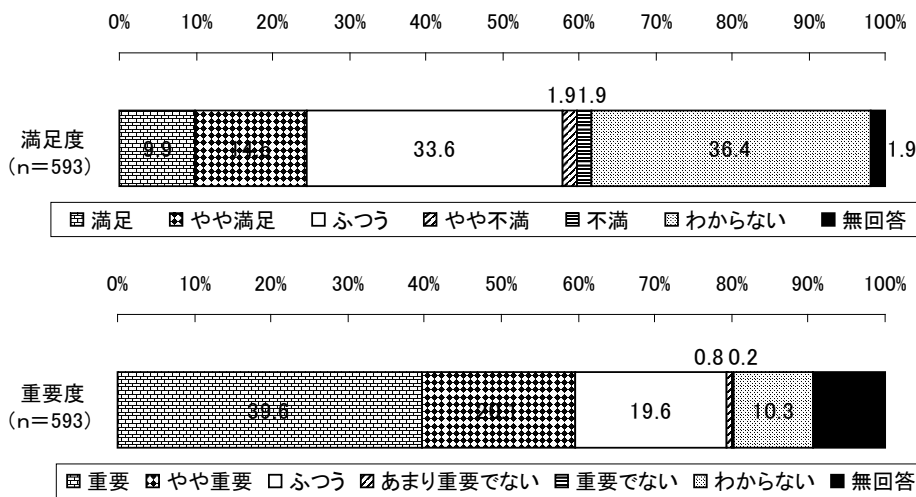
- 「障害者の援助が必要」など、施策の推進を求める意見(8件)
- 「社会参加があまりできていないよう」など、社会参加や就労についての意見(5件)
- その他の意見(15件)

※「重要でない」と回答した人はいなかった。

## 施策9 障害児の支援（C問3）

相模原市では、「**障害児の療育・支援施設運営事業**」として、各区のこども家庭相談課において、療育に関する相談や児童デイサービス事業等を、陽光園では障害児の通園施設の運営や発達障害に関する相談等を通じて、**障害児の支援**に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.467で50施策の中で4番目、重要度は4.223で11番目である。  
また、改善要望度は0.0184で24番目である。

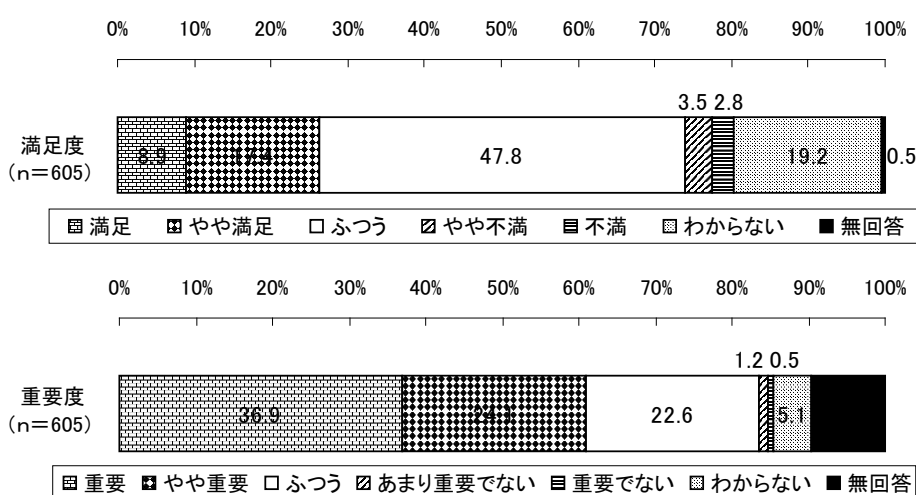


## 政策の基本方向5 健康に暮らせる社会をつくります

### 施策10 健康づくりの推進（A問4）

相模原市では、「**がん検診事業**」、こころの病などの治療・社会復帰・生活の問題等についての「**精神保健相談事業**」などを通じて、**健康づくりの推進**に取り組んでいます。

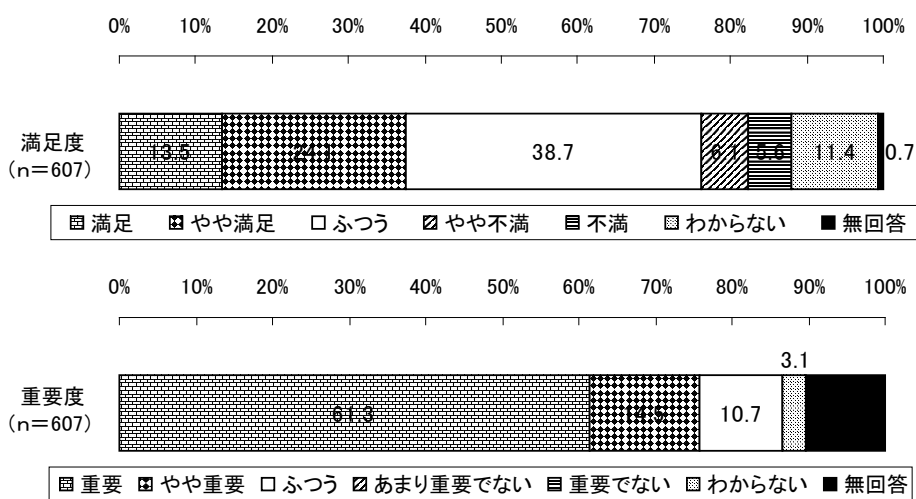
この施策の満足度は3.325で50施策の中で15番目、重要度は4.122で16番目である。  
また、改善要望度は0.0474で20番目である。



### 施策 1 1 医療体制の充実（B問4）

相模原市では、安心して医療を受けることができるように、医療情報の提供やかかりつけ医の確保に努めるとともに、医療機関相互の連携を促進する「**地域医療事業**」、夜間及び休日における救急医療体制の充実を図る「**急病診療事業**」などを通じて、**医療体制の充実**に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.384で50施策の中で9番目、重要度は4.585で1番目である。  
また、改善要望度は0.3330で5番目である。



※「あまり重要でない」、「重要でない」と回答した人はいなかった。

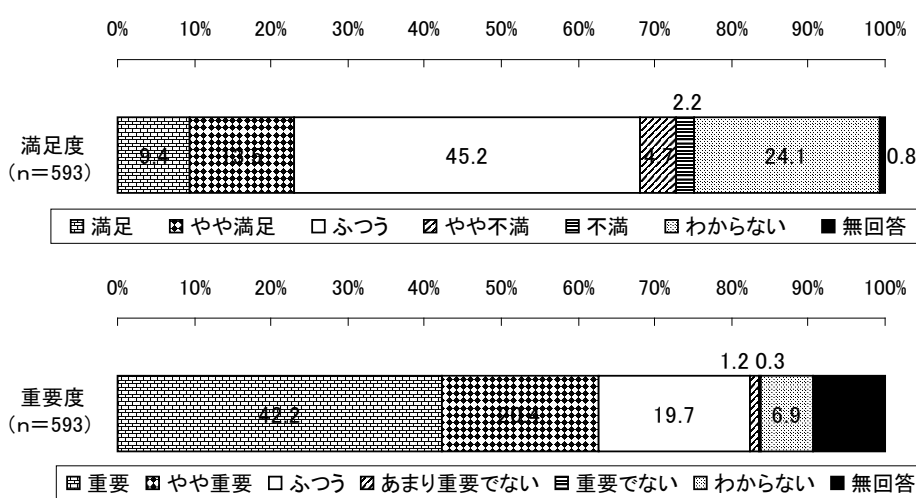
#### 不満な理由

- 「市立病院がない」など、病院や医師の充実・整備を求める意見(33件)
- 「深夜の診療ができる所がない」など、夜間・休日の診療体制の充実・整備を求める意見(8件)
- その他の意見(13件)

### 施策 1 2 保健衛生体制の充実（C問4）

相模原市では、「**新型インフルエンザ対策の推進**」や「**食の安全、安心確保対策事業**」、食品、感染症等の「**衛生検査体制の強化**」などを通じて、**保健衛生体制の充実**に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.310で50施策の中で16番目、重要度は4.227で10番目である。  
また、改善要望度は0.1322で15番目である。



#### 不満な理由

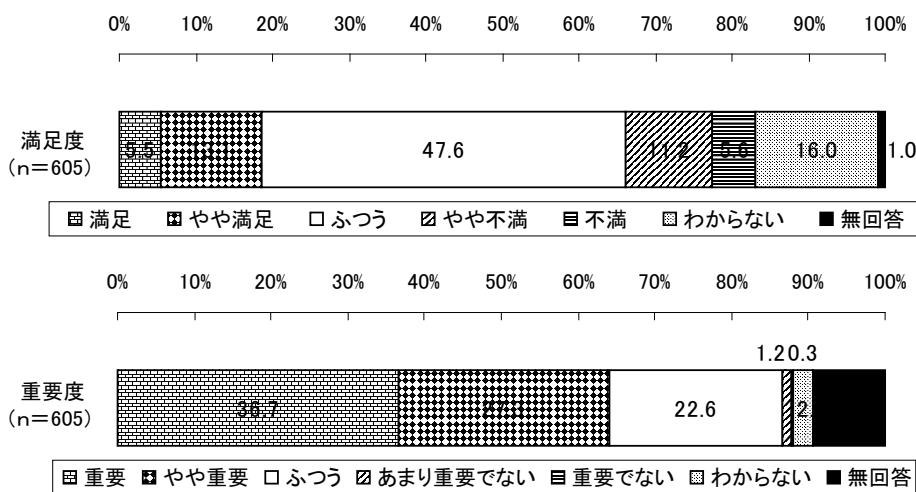
- 「接種費用の助成がない」など、予防接種費用の助成に関する意見(5件)
- 「前冬のインフルエンザ予防接種の際、数にゆとりが無く対応も悪かった」など、新型インフルエンザ対策の推進を求める意見(4件)
- その他の意見(24件)

政策の基本方向 6 安全で安心して暮らせる社会をつくります

施策 1 3 市民生活の安全・安心の確保 (A問 5)

相模原市では、夜間の通行の安全と犯罪抑止のための「防犯灯の設置促進」、消費者被害の未然防止のために実施する「消費者啓発事業」などを通じて、市民生活の安全・安心の確保に取り組んでいます。

この施策の満足度は 3.018 で 50 施策の中で 46 番目、重要度は 4.122 で 16 番目である。  
また、改善要望度は 0.2645 で 8 番目である。

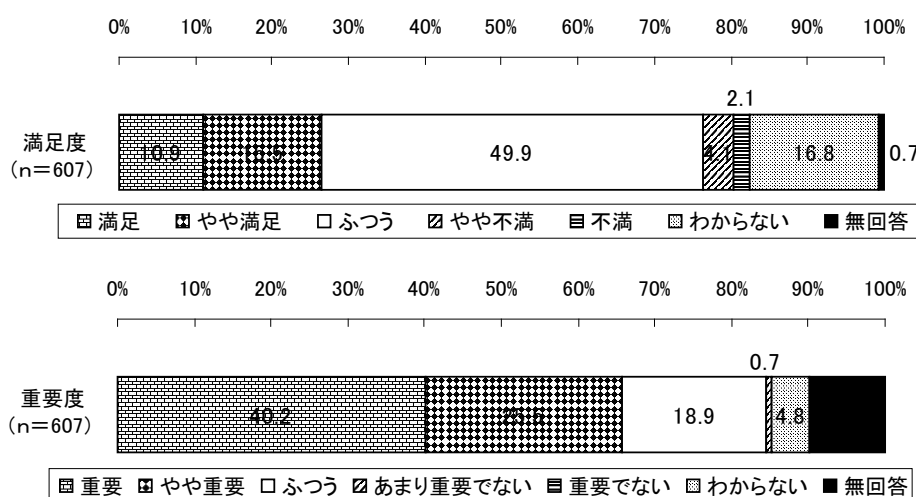


- 不満な理由**
- 「防犯灯をもっと増やしてほしい」など、街灯・防犯灯の充実・整備を求める意見 (62 件)
  - 「防犯パトロールが少ない」など、防犯の強化を求める意見 (7 件)
  - その他の意見 (16 件)

施策 1 4 災害対策の推進 (B問 5)

相模原市では、「地域防災力支援事業」や「公共下水道 (雨水) の整備」、「河川改修事業」などを通じて、災害対策の推進に取り組んでいます。

この施策の満足度は 3.349 で 50 施策の中で 13 番目、重要度は 4.234 で 8 番目である。  
また、改善要望度は 0.1096 で 16 番目である。



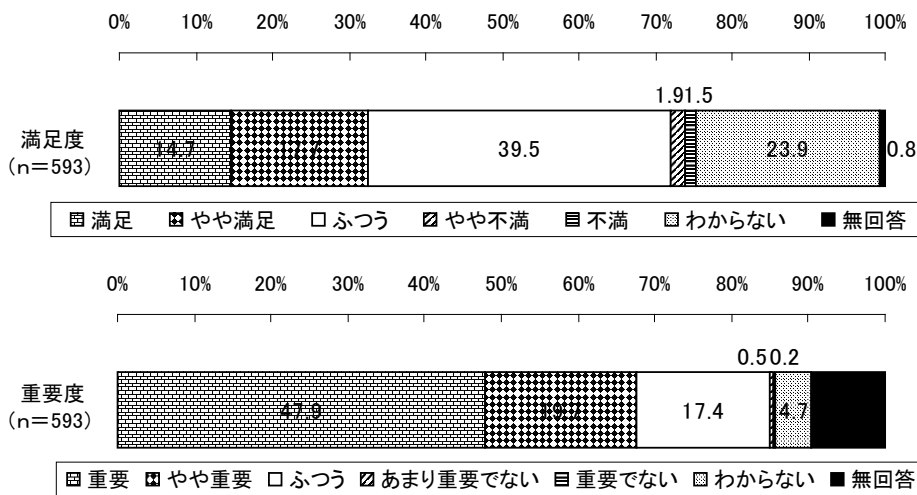
- 不満な理由**
- 「河川の氾濫警報などが出ている地区の改善が遅いように思う」など、災害対策がされていないという意見 (8 件)
  - 「水はけの悪い道路が目立つ」など、雨水排水の悪い道路があるという意見 (7 件)
  - その他の意見 (13 件)

※「重要でない」と回答した人はいなかった。

## 施策15 消防力の強化（C問5）

相模原市では、災害の発生状況や地域の特性を考慮した「消防署所整備事業」や火災の発生を未然に防ぐための「火災予防推進事業」、高度な救急処置ができる救急救命士を養成する「救急業務の高度化推進事業」などを通じて、消防力の強化に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.561で50施策の中で2番目、重要度は4.339で4番目である。  
また、改善要望度は0.0339で21番目である。



### 不満な理由

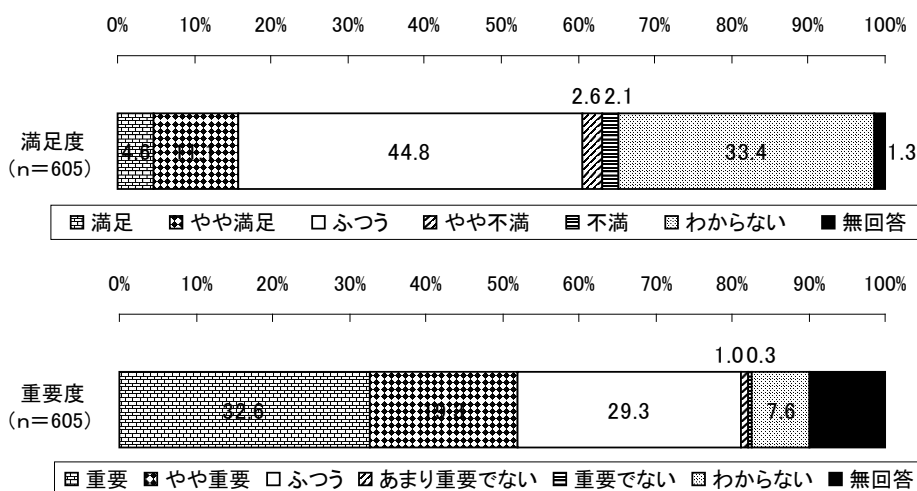
- 「署所の整備を積極的に進めてほしい」など、施策の推進を求める意見(6件)
- 「目立った実施が見えない」など、取組みが見えないという意見(5件)
- その他の意見(3件)

## 基本目標Ⅱ 学びあい 人と地域をはぐくむ教育・文化都市 政策の基本方向7 心豊かな子どもをはぐくむ教育環境をつくります

### 施策16 学校教育の充実（A問6）

相模原市では、野外体験活動等により、児童・生徒の豊かな人間性や社会性を育む「体験学習推進事業」、義務教育9年間の学びの連続性を大切に魅力ある学校づくりをめざす「小・中学校連携事業」などを通じて、学校教育の充実に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.205で50施策の中で25番目、重要度は4.004で26番目である。  
また、改善要望度は0.0488で19番目である。



### 不満な理由

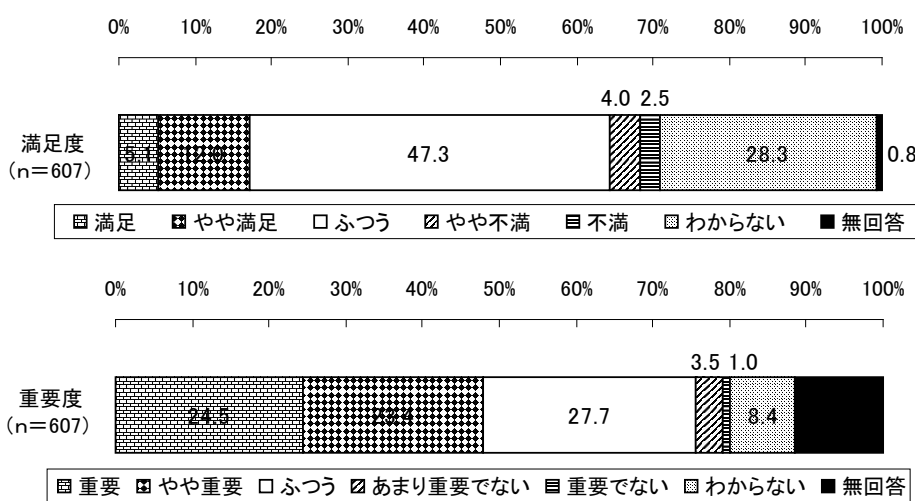
- 「長期に渡る体験が必要。1～2泊では無意味」など、施策の推進を求める意見(8件)
- 「東京都などに比べると教育の質が非常に低いし、教職員の質も非常に低い」など、教育・教師の質の向上を求める意見(3件)
- その他の意見(14件)



施策17 家庭や地域における教育環境の向上 (B問6)

相模原市では、小・中学校の児童・生徒の学習の充実と地域の教育力の活性化を図るための「**学校と地域の協働推進事業**」やPTAへの委託事業として「**家庭教育に関する講演会等**」、「**家庭・日常生活をテーマとした公民館事業**」などを通じて、家庭や地域における教育環境の向上に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.188で50施策の中で28番目、重要度は3.837で34番目である。  
また、改善要望度は-0.0573で30番目である。



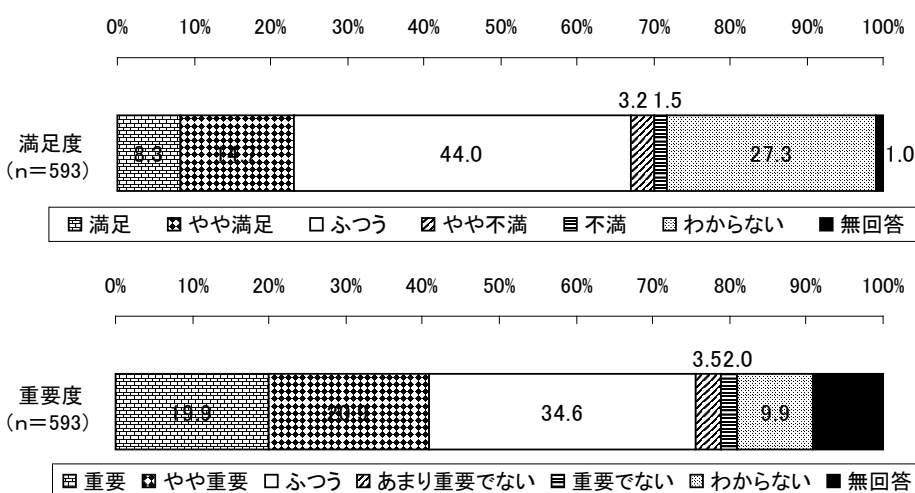
- 不満な理由**
- 「興味をひく講演が無い」など、講演内容の充実を求める意見(6件)
  - 「学校と地域でもっとやってほしい」など、施策の推進を求める意見(4件)
  - その他の意見(22件)

政策の基本方向8 生涯を通じ学習する人・スポーツする人を支援する社会をつくります

施策18 生涯学習の振興 (C問6)

相模原市では、「**地域課題や生活課題をテーマとした学級(高齢者・女性・成人等)**」や「**大学等と連携した市民大学**」、「**公民館の施設・設備の充実**」などを通じて、生涯学習の振興に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.348で50施策の中で14番目、重要度は3.656で42番目である。  
また、改善要望度は-0.2984で47番目である。

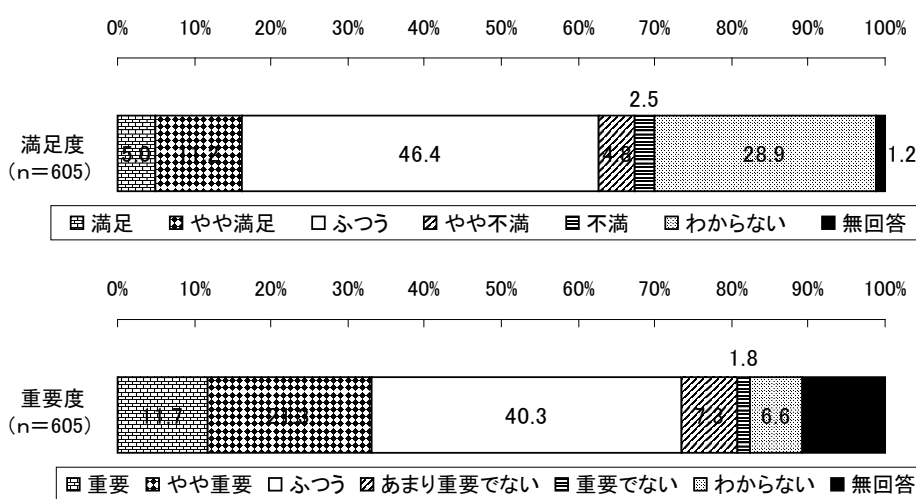


- 不満な理由**
- 「学習内容。募集人員が少なすぎる」など、学習内容や募集人員の拡充・整備を求める意見(5件)
  - 「交通の便の良い、広範囲の地区で行ってほしい」など、公共施設の利用に関する意見(4件)
  - その他の意見(12件)

施策19 生涯スポーツの振興（A問7）

相模原市では、健康づくりから競技まで多様なスポーツニーズに対応する「スポーツ・レクリエーション推進事業」、スポーツの拠点づくりを進めるとともにトップアスリート等への支援などスポーツの力を活用した取り組みを進める「スポーツ振興によるまちづくり事業」などを通じて、生涯スポーツの振興に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.163で50施策の中で32番目、重要度は3.411で47番目である。また、改善要望度は-0.3408で48番目である。



不満な理由

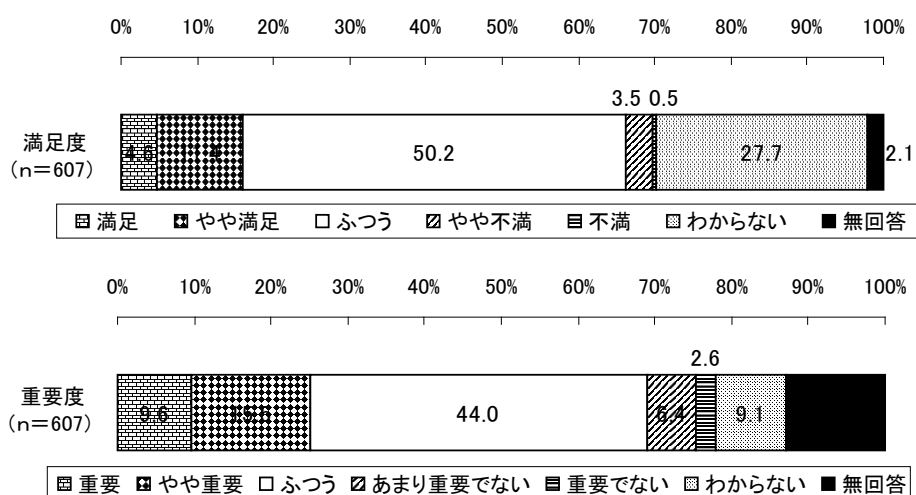
- 「他県と比べて施設が少ない」など、施設の拡充・整備を求める意見(15件)
- 「夕方～夜までの時間帯を利用したいが、選択できる曜日に偏りがある」など、施設の使いやすさの改善を求める意見(3件)
- その他の意見(19件)

政策の基本方向9 豊かな市民文化を創造する社会をつくります

施策20 文化の振興（B問7）

相模原市では、市民の文化活動の支援や市民が優れた文化を鑑賞する機会の充実などを進める「市民文化創造事業」、文化財の適切な保存をはかるため「勝坂遺跡や旧中村家住宅の保存整備事業」などを通じて、文化の振興に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.230で50施策の中で22番目、重要度は3.293で50番目である。また、改善要望度は-0.4716で50番目である。



不満な理由

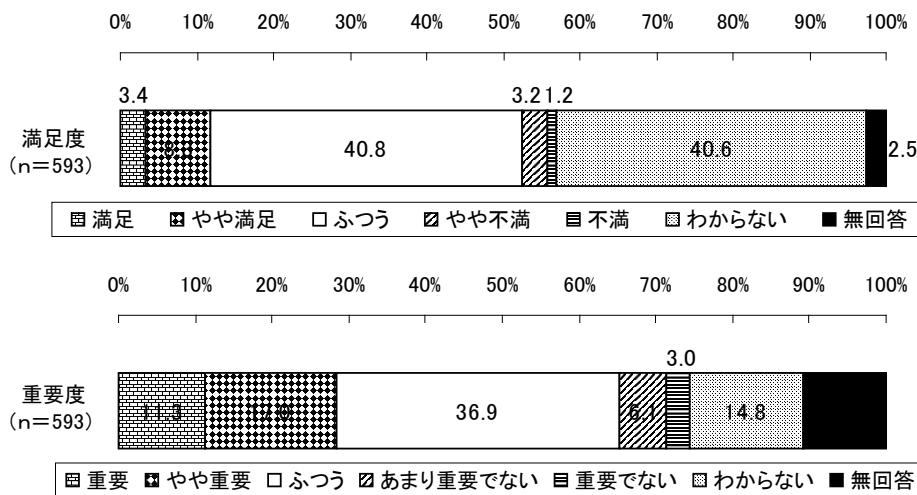
- 「文化財の整備が十分行われていない」など、施設や文化財の整備が不十分という意見(7件)
- 「見たくともどこにあるのか宣伝が足りないと思う」など、取組みが見えないという意見(3件)
- その他の意見(7件)

## 施策 2 1 国際化の推進 (C問7)

相模原市では、世界に開かれた地域社会の形成を基本理念とした、さがみはら国際プランに基づいた「**国際交流・国際理解推進事業**」などを通じて、**国際化の推進**に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.166で50施策の中で30番目、重要度は3.370で49番目である。

また、改善要望度は-0.3719で49番目である。



### 不満な理由

- 「一般市民の外国へのホームステイなどを計画してもらいたい」など、施策の推進を求める意見(4件)
- 「国際交流等は国、県でやればよい」など、国際交流等は不要という意見(4件)
- その他の意見(15件)

## 政策の基本方向 10 人権と世界平和を尊重し、ともに生きる社会をつくります

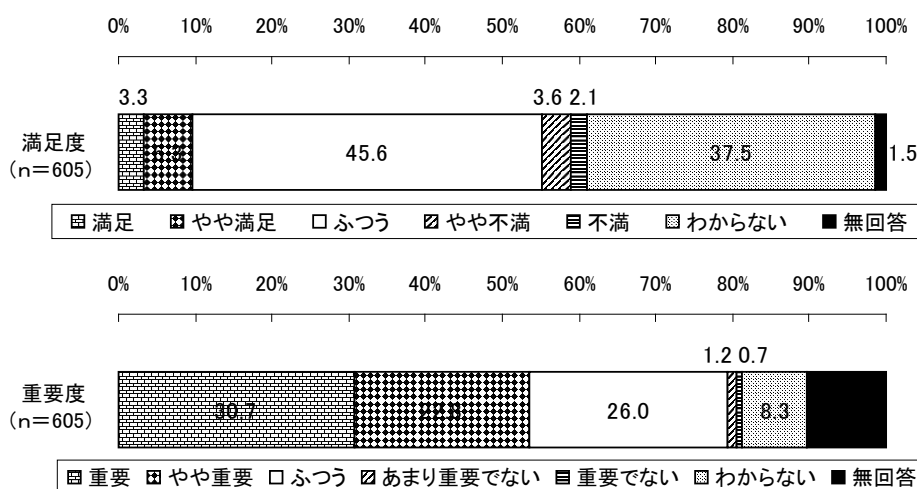
### 施策 2 2 人権尊重・男女共同参画の推進 (A問8)

相模原市では、ともに生きる社会をつくるため、DV(※)被害者からの相談や保護、児童や高齢者への虐待・いじめ防止、まちづくりのバリアフリー化や人権啓発講演会などの「**人権啓発事業**」、男女が性別にかかわらず、個性と能力を発揮できる社会を実現させるために実施する「**男女共同参画推進事業**」などを通じて、**人権尊重・男女共同参画の推進**に取り組んでいます。

※DV(ドメスティック・バイオレンス)・・・配偶者・パートナーからの暴力

この施策の満足度は3.081で50施策の中で40番目、重要度は4.006で25番目である。

また、改善要望度は0.1379で14番目である。



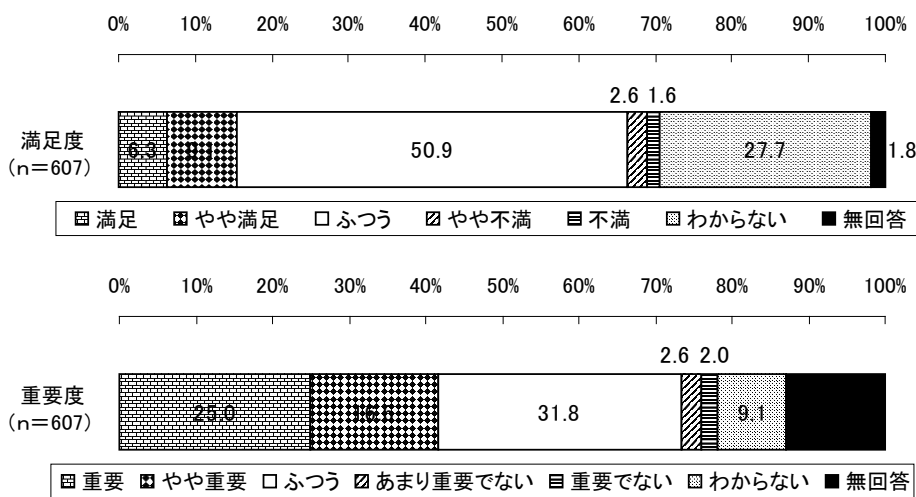
### 不満な理由

- 「取り組みが未だ甘い(弱い)」など、施策の推進を求める意見(6件)
- 「発覚の難しさ等から虐待等が絶えないため」など、虐待・いじめの防止体制の強化を求める意見(2件)
- その他の意見(21件)

### 施策 2 3 世界平和の尊重 (B問 8)

相模原市では、世界平和の実現をめざした社会づくりを進めるため、核兵器廃絶平和都市宣言に基づく『市民平和のつどい』を開催するなどの「**平和思想普及啓発事業**」を通じて、**世界平和の尊重**に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.222で50施策の中で23番目、重要度は3.770で36番目である。  
また、改善要望度は-0.1287で35番目である。



**不満な理由**

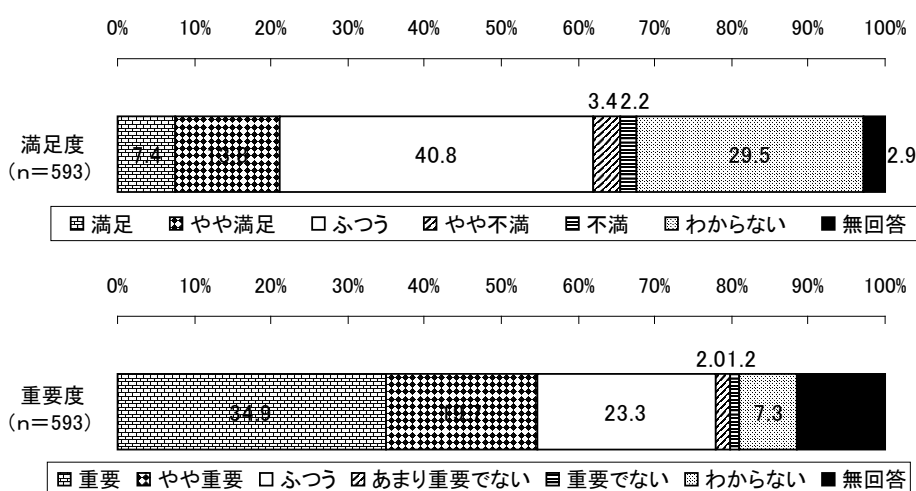
- 「一般の家庭にまだ、なかなか伝わってこない」など、取組みが見えないという意見(11件)
- その他の意見(8件)

### 基本目標Ⅲ やすらぎと潤いがあふれる環境共生都市 政策の基本方向 1 1 次代につなぐ持続可能な社会をつくります

### 施策 2 4 地球温暖化対策の推進 (C問 8)

相模原市では、温室効果ガスの排出量を削減するため、太陽光や太陽熱を利用した設備の設置費の一部を助成する「**再生可能エネルギー等導入促進事業**」などを通じて、**地球温暖化対策の推進**に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.309で50施策の中で18番目、重要度は4.050で21番目である。  
また、改善要望度は0.0078で25番目である。



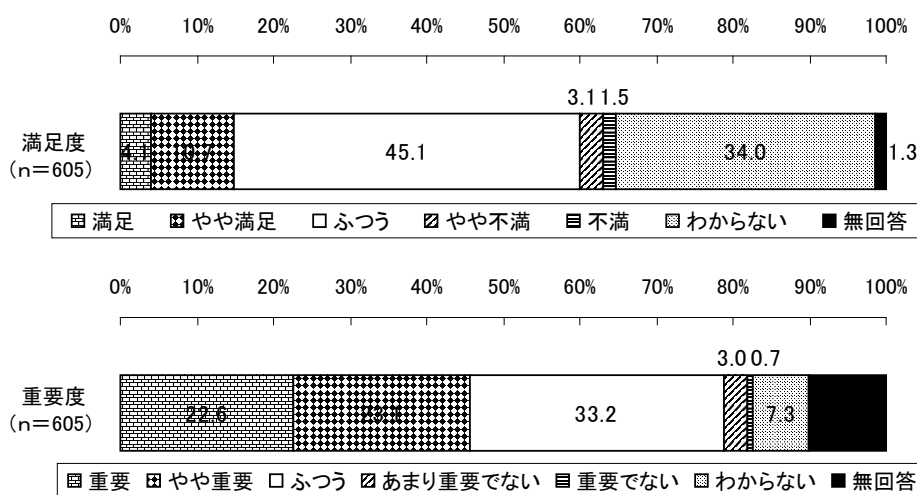
**不満な理由**

- 「補助対象の緩和及び補助率の拡大を」など、助成の拡大を求める意見(6件)
- 「もっとどんどんとやるべきである」など、施策の推進を求める意見(3件)
- その他の意見(17件)

## 施策25 環境を守る担い手の育成（A問9）

相模原市では、市民や事業者など多様な主体が環境保全に取り組むことができるように、市民と行政が一体となって市内の自然環境を調査する「**自然環境観察員制度事業**」、「**環境講座**」や小中学生向けの「**夏休み環境学校**」の開催などを通じて、**環境を守る担い手の育成**に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.199で50施策の中で27番目、重要度は3.776で35番目である。  
また、改善要望度は-0.1082で34番目である。



### 不満な理由

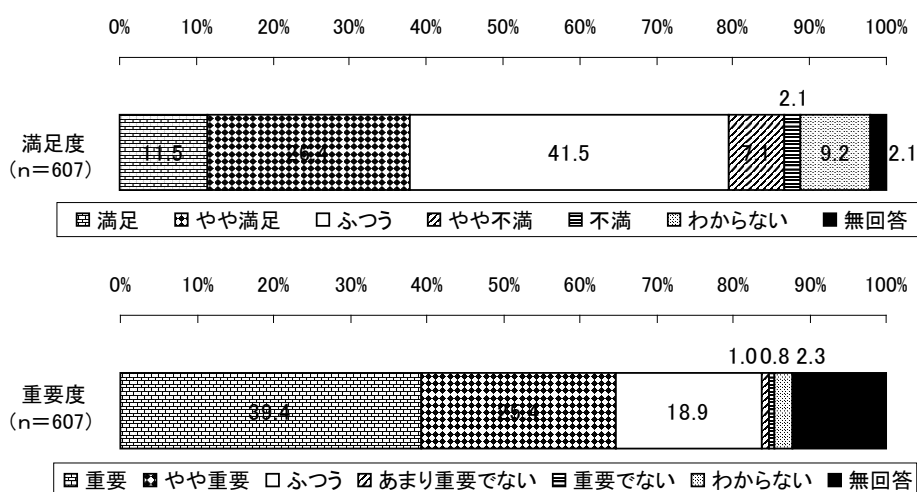
- 「具体的に何をしているかわからない」など、取組みが見えないという意見(11件)
- 「大学や博物館にも周知し、積極的な取り組みにすべき」など、施策の推進を求める意見(5件)
- その他の意見(4件)

## 政策の基本方向12 限りある資源を大切に作る循環型社会をつくります

### 施策26 資源循環型社会の形成（B問9）

相模原市では、『ごみ DE71（でない）大作戦』として、家庭からのごみを減らし、ごみを分別してリサイクルを進める「**家庭ごみの減量化・資源化推進事業**」、ごみになるものを受け取らないこと、ものを大切に、繰り返し使うこと、資源としてもう一度使うことを進める「**資源循環型社会の普及啓発事業**」などを通じて、**資源循環型社会の形成**に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.429で50施策の中で7番目、重要度は4.187で13番目である。  
また、改善要望度は0.0198で23番目である。



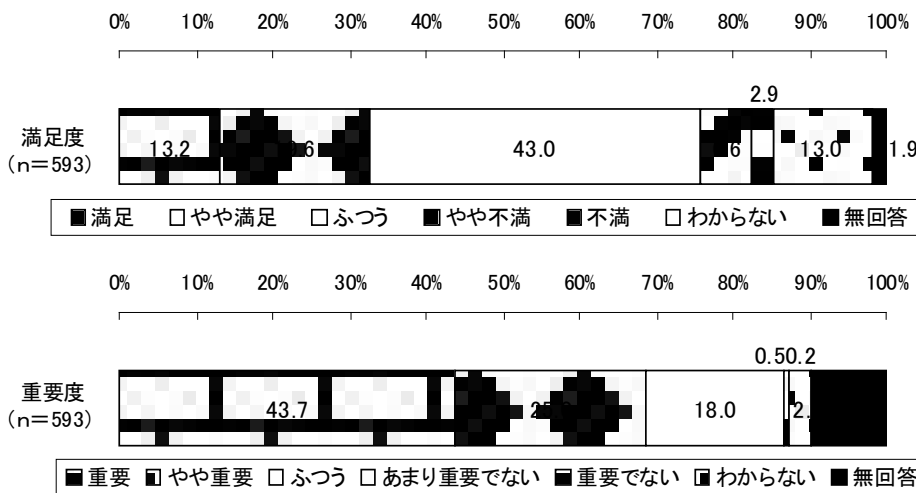
### 不満な理由

- 「ごみの出し方がはっきりしていない」など、ごみの分別についての意見(14件)
- 「本当にリサイクルされているのか？」など、リサイクル・リユースについての意見(6件)
- その他の意見(28件)

施策 2 7 廃棄物の適正処理の推進 (C問 9)

相模原市では、ごみの不法投棄や散乱を防止し、清潔なまちづくりを進めるための「**美化推進・不法投棄防止対策事業**」などを通じて、**廃棄物の適正処理の推進**に取り組んでいます。

この施策の満足度は 3.394 で 50 施策の中で 8 番目、重要度は 4.276 で 5 番目である。  
また、改善要望度は 0.1075 で 17 番目である。



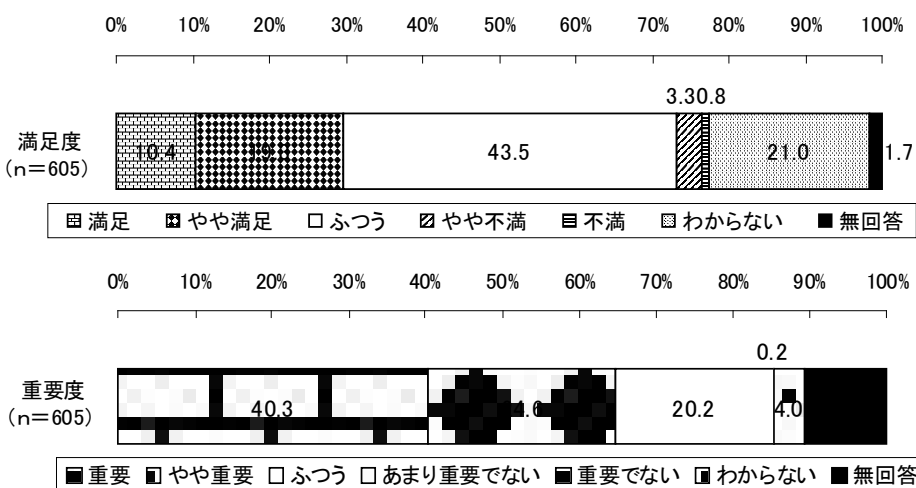
- 不満な理由**
- 「まだまだ産廃などの不法投棄が多い」など、不法投棄の取り締り・回収の強化を求める意見(18件)
  - 「ごみ置き場が整備されていない」など、ごみの分別やごみ捨て場に関する意見(7件)
  - その他の意見(18件)

政策の基本方向 1 3 恵み豊かな自然環境を守り育てます

施策 2 8 水源環境の保全・再生 (A問 10)

相模原市では、「**公共下水道(汚水)、浄化槽の整備**」、県と連携し、健全な森林を育て、守っていくための森林整備や支援を行う「**水源の森林づくり事業**」などを通じて、**水源環境の保全・再生**に取り組んでいます。

この施策の満足度は 3.455 で 50 施策の中で 6 番目、重要度は 4.231 で 9 番目である。  
また、改善要望度は 0.0325 で 22 番目である。



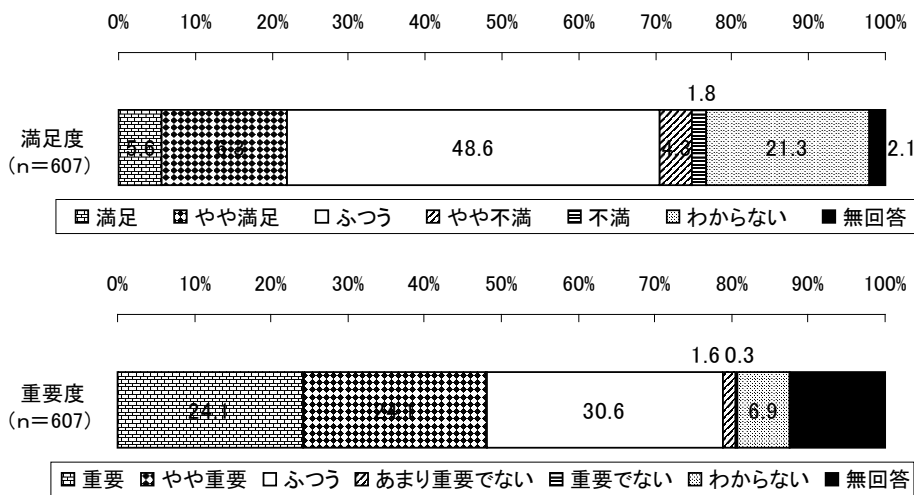
- 不満な理由**
- 「下水道整備が遅れている」など、上下水道についての意見(9件)
  - 「こもれびの森など、もう少し整備してほしい」など、緑の保全・整備を求める意見(3件)
  - その他の意見(9件)

※「あまり重要でない」と回答した人はいなかった。

## 施策29 人と自然が共生する環境の形成（B問10）

相模原市では、恵み豊かな自然環境を守り育てていくために、森づくりパートナーシップ協定や街美化アダプト制度をはじめとした「**市民との協働による緑地の保全・活用事業**」などを通じて、**人と自然が共生する環境の形成**に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.256で50施策の中で20番目、重要度は3.865で33番目である。  
また、改善要望度は-0.0856で32番目である。



### 不満な理由

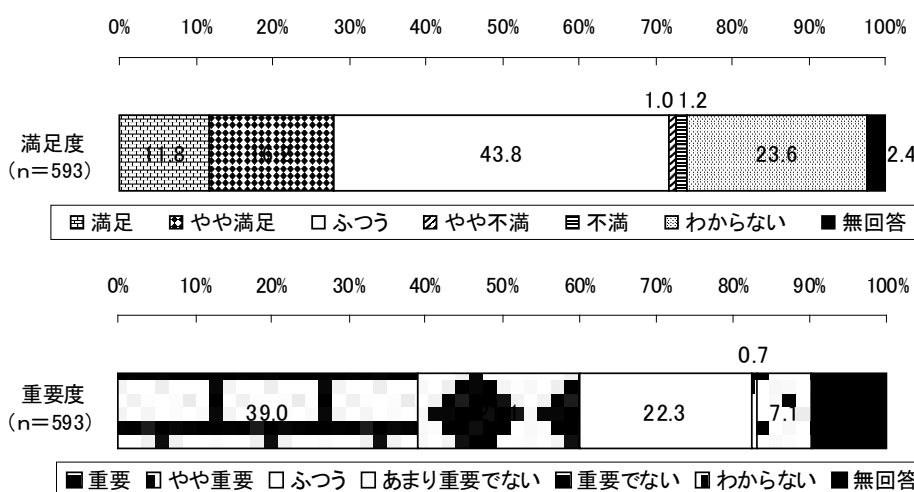
- 「緑が段々少なくなる気がする」など、緑の保全・管理を求める意見(9件)
- 「取り組みは良いと思いますが全体に行き渡っていない」など、施策の推進を求める意見(6件)
- その他の意見(10件)

## 政策の基本方向14 人にやさしい快適な生活環境をつくります

### 施策30 生活環境の保全（C問10）

相模原市では、事業所や一般環境（大気・水質）に対する「**環境監視測定事業**」、「**公共下水道合流区域の分流化事業**」などを通じて、**生活環境の保全**に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.492で50施策の中で3番目、重要度は4.185で14番目である。  
また、改善要望度は-0.0262で27番目である。



### 不満な理由

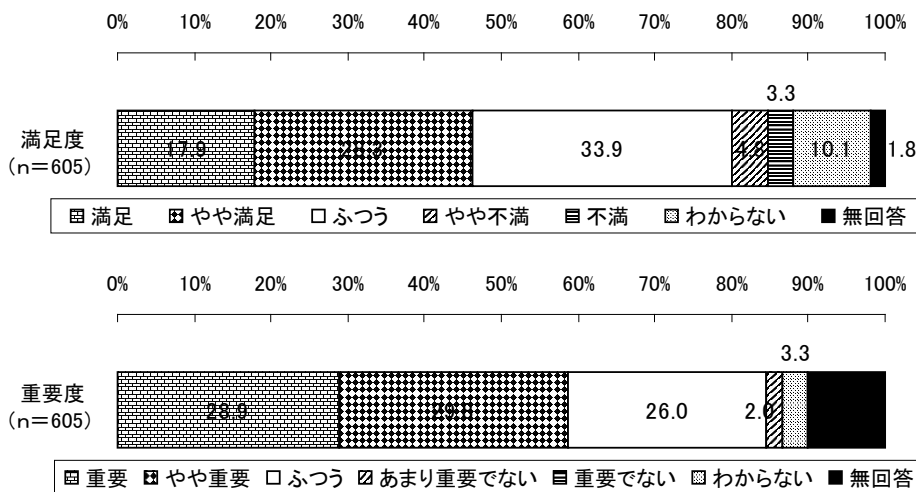
- 「水源に近い山間部の生活排水処理が不十分」など、施策の推進を求める意見(6件)
- 「取り組みが見えない」といった、取組みが見えないという意見(1件)
- その他の意見(5件)

※「重要でない」と回答した人はいなかった。

### 施策3 1 快適な都市空間の創造 (A問 1 1)

相模原市では、相模原麻溝公園などのみどりの拠点となる大規模な公園をはじめ、自然環境や地域の特性を生かした公園や、みどりに親しめる身近な「公園整備」などを通じて、快適な都市空間の創造に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.597で50施策の中で1番目、重要度は3.989で28番目である。  
また、改善要望度は-0.2390で41番目である。



- 不満な理由**
- 「公園が少ない」など、公園・広場の充実・整備を求める意見(34件)
  - 「緑はどんどん少なくなっていると思う」など、緑の保全・管理を求める意見(3件)
  - その他の意見(8件)

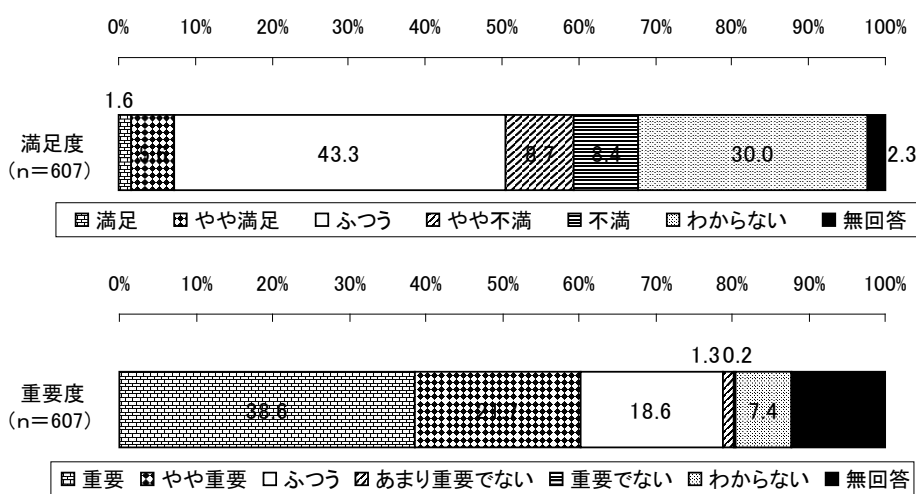
※「重要でない」と回答した人はいなかった。

### 政策の基本方向 1 5 地域経済と雇用を支える産業を振興します

#### 施策3 2 雇用対策と働きやすい環境の整備 (B問 1 1)

相模原市では、「仕事と家庭の両立支援事業」などを通じて、雇用対策と働きやすい環境の整備に取り組んでいます。

この施策の満足度は2.754で50施策の中で50番目、重要度は4.209で12番目である。  
また、改善要望度は0.5127で1番目である。



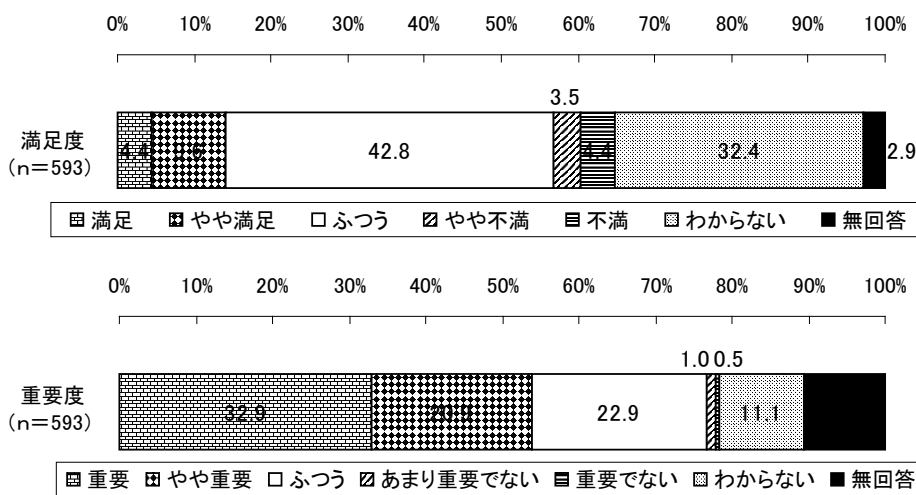
- 不満な理由**
- 「幼稚園や保育園がまだ不足。待ち状況」など、学童保育や保育園の整備・充実を求める意見(29件)
  - 「雇用対策がない」など、雇用対策の整備・充実を求める意見(16件)
  - その他の意見(34件)



### 施策 3 3 地域経済を支える産業基盤の確立 (C問 1 1)

相模原市では、地域経済の活性化や雇用の創出を図るため「企業の立地促進事業」などを通じて、地域経済を支える産業基盤の確立に取り組んでいます。

この施策の満足度は 3.094 で 50 施策の中で 37 番目、重要度は 4.082 で 18 番目である。  
また、改善要望度は 0.1824 で 13 番目である。



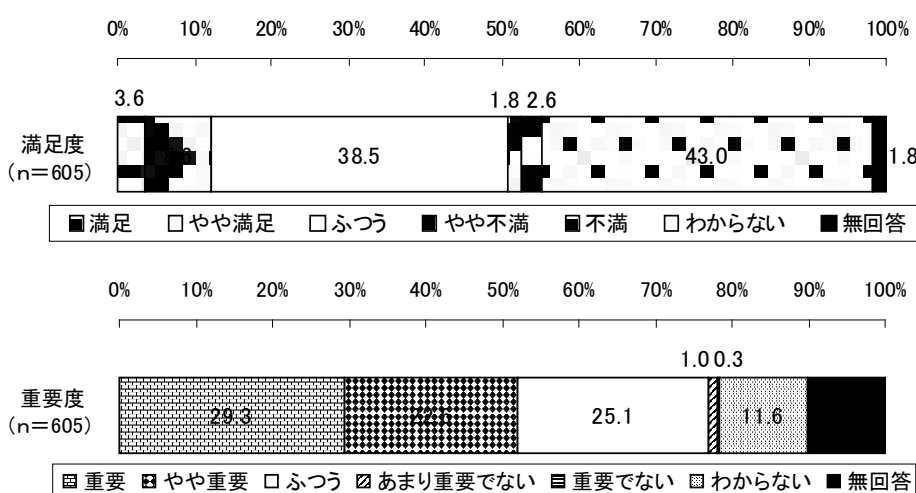
**不満な理由**

- 「働ける人に職場を提供してほしい」など、雇用対策の推進を求める意見(7件)
- 「政令市になり緑区の方面に企業誘致が必要ではないか」など、企業誘致の推進を求める意見(6件)
- その他の意見(18件)

### 施策 3 4 新産業の創出と中小企業の育成・支援 (A問 1 2)

相模原市では、市内中小企業の経営の安定化を図り、新技術・新製品等の開発を行う中小企業を支援するため「中小企業融資制度や研究開発補助制度」などを通じて、新産業の創出と中小企業の育成・支援に取り組んでいます。

この施策の満足度は 3.159 で 50 施策の中で 34 番目、重要度は 4.015 で 23 番目である。  
また、改善要望度は 0.0891 で 18 番目である。



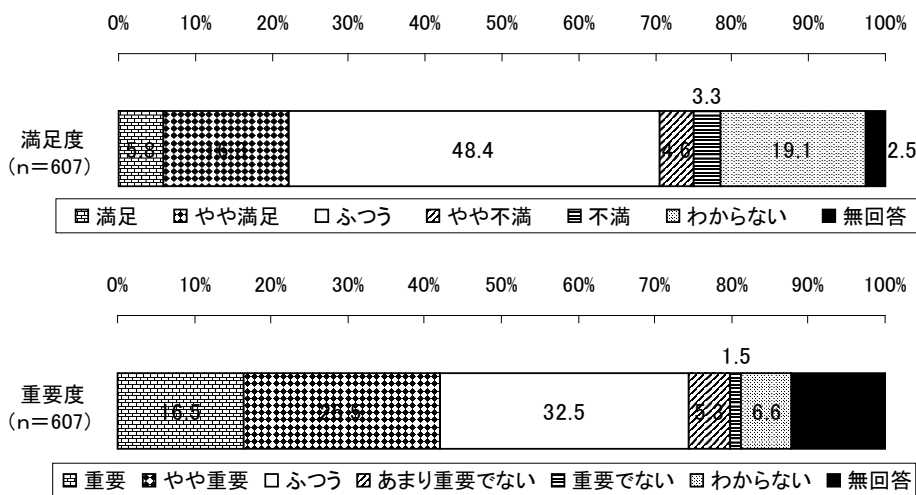
**不満な理由**

- 「制度が周知していない」など、取組みが見えないという意見(12件)
- 「中小企業がつぶれないようにしてあげてほしい」など、中小企業の活性化対策を求める意見(2件)
- その他の意見(6件)

### 施策35 商業・サービス業の振興（B問12）

相模原市では、中心市街地（橋本駅周辺地区、相模原駅周辺地区、相模大野駅周辺地区）においてにぎわいを創出するために商店街が実施するイベント等への支援などの「魅力向上事業」や商店街が地域の一員として実施する社会貢献活動や地域課題解決のための取組等への支援などを通じて、商業・サービス業の振興に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.212で50施策の中で24番目、重要度は3.619で43番目である。  
また、改善要望度は-0.2284で40番目である。



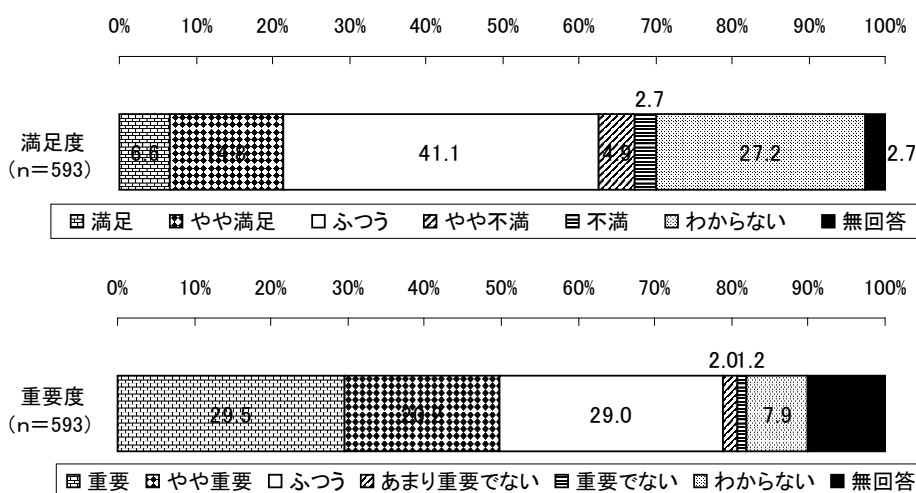
#### 不満な理由

- 「駅周辺や中心地以外の商店街に対する支援不足を感じます」など、中心市街地以外にも活性化を求める意見(6件)
- 「地域商店街の行事にもう少し力を入れてほしい」など、個人店、商店街の活性化を求める意見(4件)
- その他の意見(25件)

### 施策36 都市農業の振興（C問12）

相模原市では、新鮮で安全・安心な地場農産物を市民に提供し、地産地消の拠点施設となる「大型農産物直売所の開設促進」などを通じて、都市農業の振興に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.252で50施策の中で21番目、重要度は3.914で30番目である。  
また、改善要望度は-0.0481で29番目である。



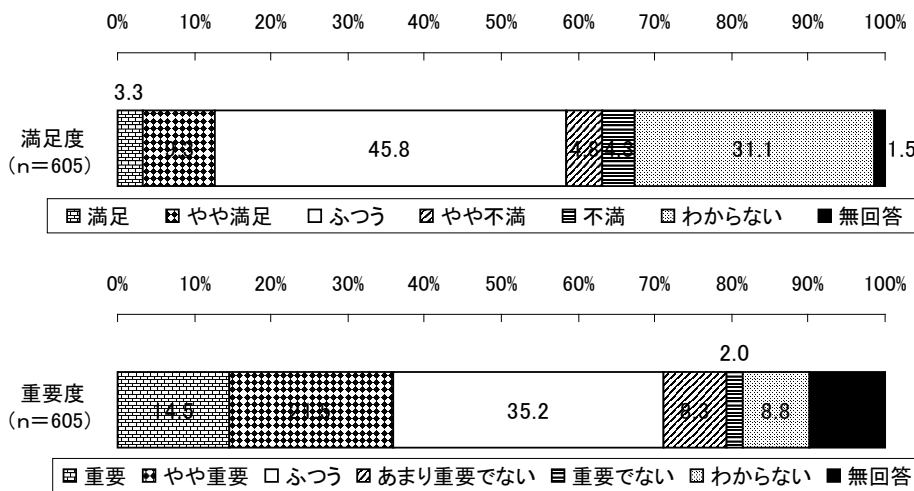
#### 不満な理由

- 「もっと直売所を増やしてほしい」など、直売所が少ない、場所を知らないという意見(14件)
- 「週1ぐらい市役所前の広場で道の駅のような店を続けてほしい」など、施策の推進を求める意見(2件)
- その他の意見(27件)

### 施策37 魅力ある観光の振興（A問13）

相模原市では、地域の個性と地域資源のまとまりを生かした魅力ある「観光エリアの形成促進」などを通じて、魅力ある観光の振興に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.037で50施策の中で44番目、重要度は3.471で45番目である。  
また、改善要望度は-0.2093で39番目である。



- 不満な理由**
- 「相模原の名物が何かわからない。あるならもっと宣伝した方がいいかも」など、観光情報の発信・アピールを求める意見(13件)
  - 「魅力ある観光地、行楽地がないのでは」など、観光地、行楽地がないという意見(6件)
  - その他の意見(25件)

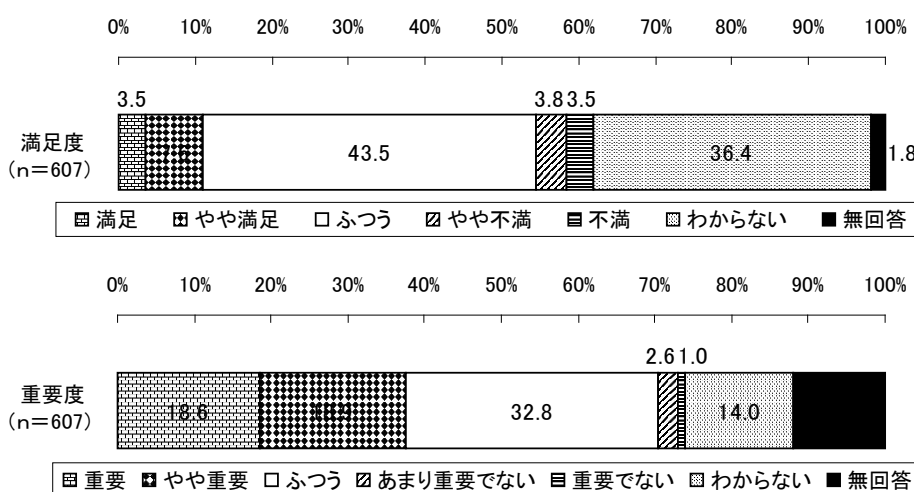
### 基本目標Ⅳ 活力にあふれ多様な交流が生まれる広域交流拠点都市

#### 政策の基本方向16 地域の特色を生かした土地利用を進めます

### 施策38 計画的な土地利用の推進（B問13）

相模原市では、豊かな自然環境の保全と都市の健全な発展を図るために「土地利用の調整に係る条例の制定」などを通じて、計画的な土地利用の推進に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.061で50施策の中で41番目、重要度は3.697で39番目である。  
また、改善要望度は-0.0665で31番目である。



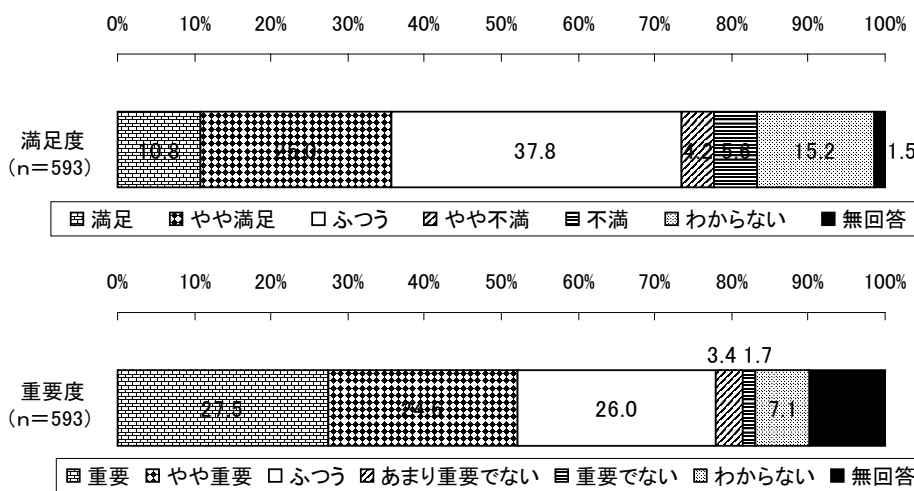
- 不満な理由**
- 「新磯野地区の整備が進まない」など、計画や整備が遅れているという意見(10件)
  - 「都市化が進み自然を感じられない」など、自然環境の保全・管理を求める意見(6件)
  - その他の意見(17件)

政策の基本方向 17 魅力あふれる質の高い都市をつくります

施策 39 広域交流拠点都市にふさわしい都市拠点の形成 (C問 13)

相模原市では、暮らしの利便性の向上や地域経済活動の発展に向け、魅力あふれる質の高い都市づくりを目指し「相模大野駅西側地区市街地再開発事業」や「橋本駅周辺地区整備事業」、「相模原駅周辺地区整備推進事業」などを通じて、広域交流拠点都市にふさわしい都市拠点の形成に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.374で50施策の中で11番目、重要度は3.876で32番目である。  
また、改善要望度は-0.1612で37番目である。



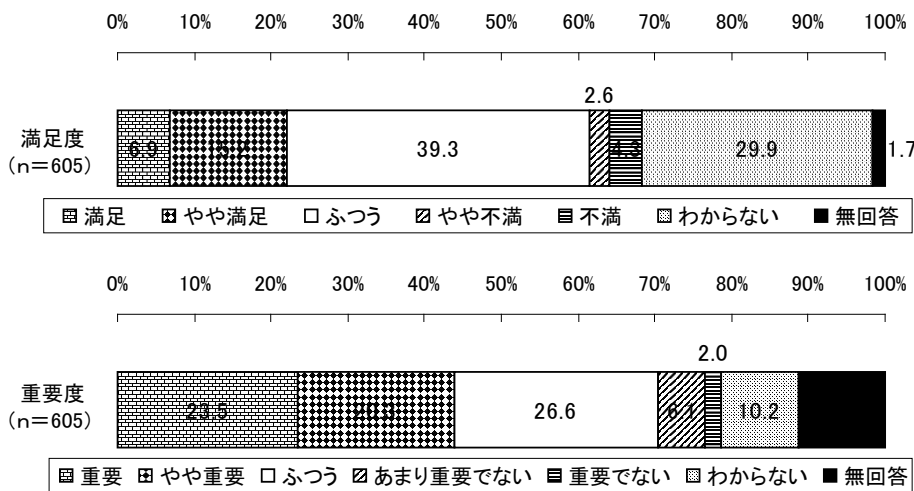
**不満な理由**

- 「遅い。スピード感が全くない」など、開発スピードが遅い、成果がないという意見(10件)
- 「いつも中心地ばかりの開発で他の地域は取り残されている」など、中心地に偏っているという意見(6件)
- その他の意見(35件)

施策 40 新たな産業拠点の形成と地域の拠点の活性化 (A問 14)

相模原市では、より多くの人々が住み、働き、生活する場を形成し、活力ある都市として発展していくため、「さがみ縦貫道路インターチェンジ周辺地区(当麻地区、川尻大島界地区、麻溝台・新磯野地区、金原地区)産業拠点整備事業」などを通じて、新たな産業拠点の形成と地域の拠点の活性化に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.261で50施策の中で19番目、重要度は3.728で38番目である。  
また、改善要望度は-0.1860で38番目である。



**不満な理由**

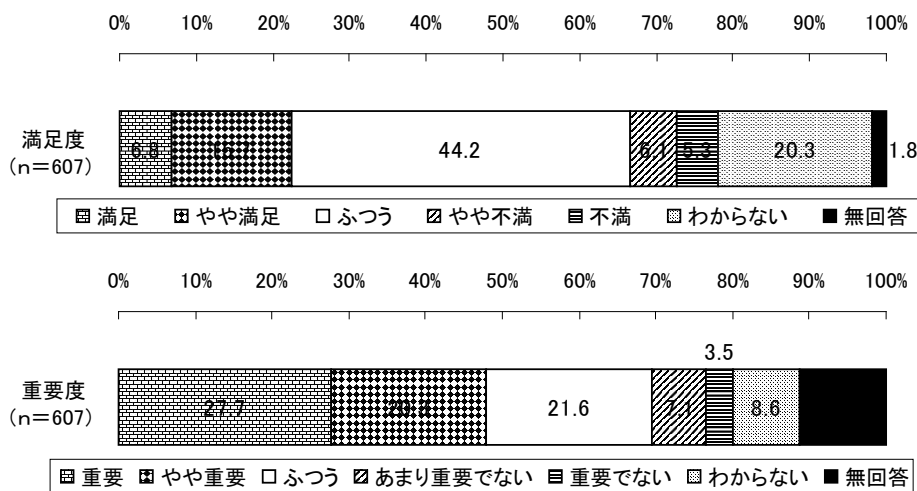
- 「道路整備が伴っていない」など、道路・交通の整備に関する意見(6件)
- 「緑が失われる」など、環境についての意見(6件)
- その他の意見(21件)

政策の基本方向 18 都市を支える交通基盤をつくります

施策 4 1 広域的な交流を支える交通体系の確立 (B問 1 4)

相模原市では、都市機能の集積や産業の活性化を図り、ひとやものの活発な交流を促進するための「リニア中央新幹線建設促進・駅誘致事業」、鉄道利用者の利便性の向上を図り、広域的な交通ネットワークを構築するための「小田急多摩線延伸促進事業」などを通じて、広域的な交流を支える交通体系の確立に取り組んでいます。

この施策の満足度は 3.161 で 50 施策の中で 33 番目、重要度は 3.770 で 36 番目である。  
また、改善要望度は -0.0856 で 32 番目である。

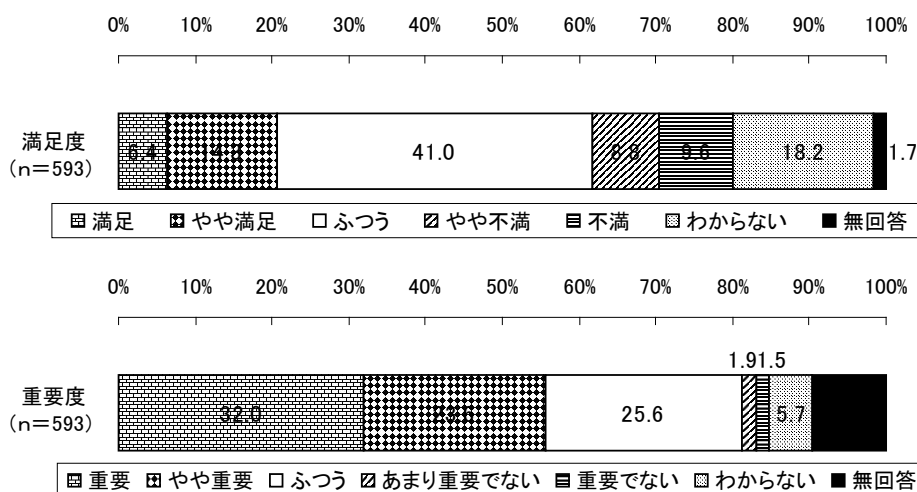


- 不満な理由**
- 「旧相模原市の中央を横断する鉄道がなく不便」など、公共交通の整備・改善を求める意見(14 件)
  - 「結果 (進展) が見えてきません」など、結果や進捗状況が見えないという意見(12 件)
  - その他の意見(30 件)

施策 4 2 地域を支える交通環境の充実 (C問 1 4)

相模原市では、市民の日常生活を支えるバス交通の充実、バス路線網を補完するコミュニティバス、乗合タクシーの運行による「公共交通網の整備促進」、市内拠点間の連携を強化するための「新しい交通システム推進事業」などを通じて、地域を支える交通環境の充実に取り組んでいます。

この施策の満足度は 2.989 で 50 施策の中で 48 番目、重要度は 3.978 で 29 番目である。  
また、改善要望度は 0.1831 で 12 番目である。

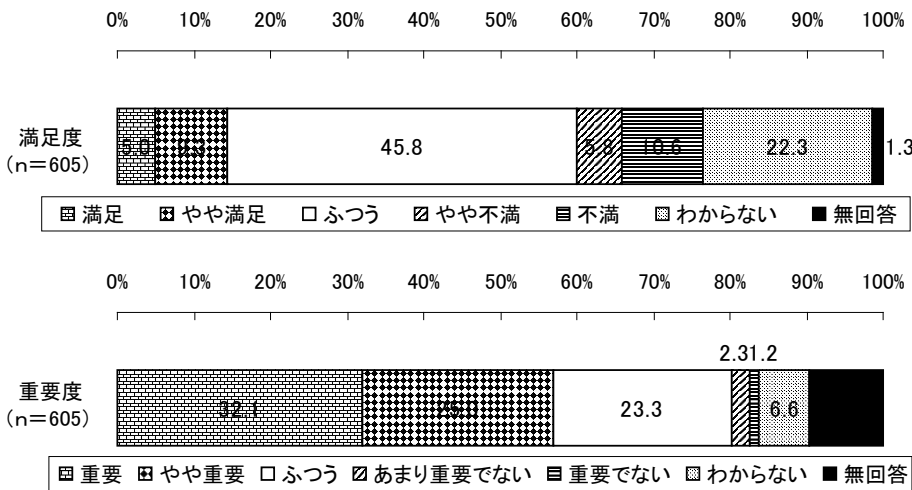


- 不満な理由**
- 「コミュニティバス本数を増やしてほしい。夏休み等」など、公共交通の整備・改善を求める意見(64 件)
  - 「取り組みのペースを上げてもらいたい」など、施策の推進を求める意見(11 件)
  - その他の意見(21 件)

施策43 公共交通を中心とする交通体系の確立 (A問15)

相模原市では、鉄道の運行本数の増加や乗り換え時間の短縮など公共交通の利便性向上を図る「公共交通利用促進事業」、過度な自動車利用を控えることで渋滞緩和を図る「交通需要マネジメント推進事業」などを通じて、公共交通を中心とする交通体系の確立に取り組んでいます。

この施策の満足度は2.898で50施策の中で49番目、重要度は4.008で24番目である。  
また、改善要望度は0.2687で7番目である。



**不満な理由**

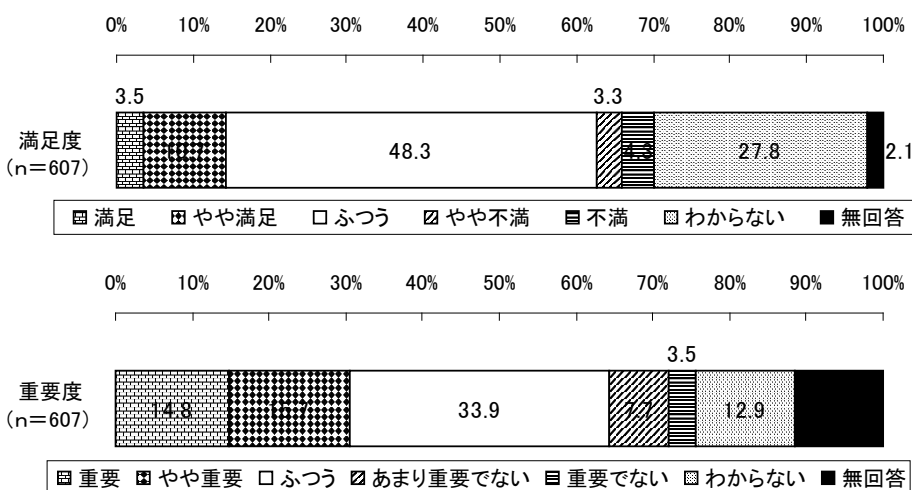
- 「JR相模線の本数が少ない」など、公共交通の整備・改善を求める意見(45件)
- 「早く実行してほしい」など、施策の推進を求める意見(16件)
- その他の意見(23件)

政策の基本方向19 魅力ある景観やゆとりある住環境の形成を図ります

施策44 魅力ある景観の保全と創造 (B問15)

相模原市では、公共施設の先導的な整備や魅力ある都市空間を創造する「都市デザイン推進事業」などを通じて、魅力ある景観の保全と創造に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.082で50施策の中で39番目、重要度は3.405で48番目である。  
また、改善要望度は-0.2878で46番目である。



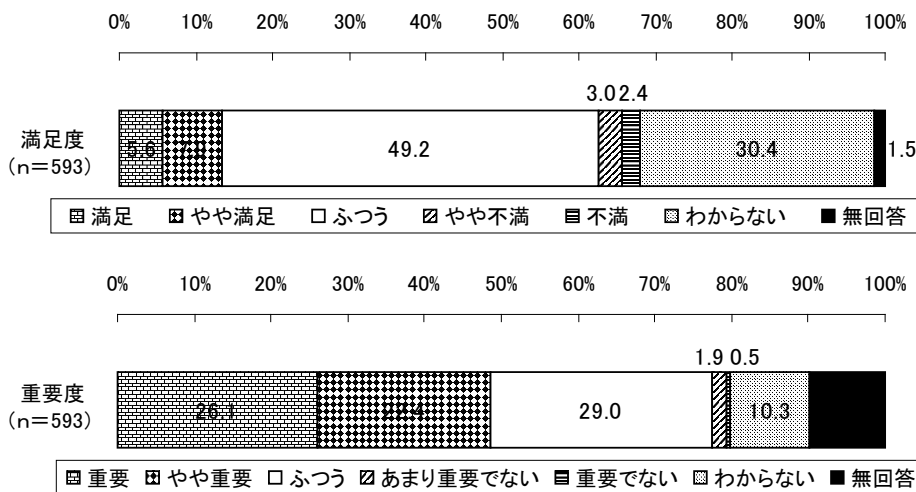
**不満な理由**

- 「成果が分からない」など、結果や進捗状況が見えないという意見(8件)
- 「魅力ある景観とはいえない」など、景観に魅力を感じないという意見(6件)
- その他の意見(22件)

施策45 安全で快適な住環境の形成（C問15）

相模原市では、多様な地域特性を生かした市民主体のまちづくりを支援する「街づくり活動推進事業」、「既存住宅耐震化促進事業」などを通じて、安全で快適な住環境の形成に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.166で50施策の中で30番目、重要度は3.899で31番目である。また、改善要望度は0.0021で26番目である。



**不満な理由**

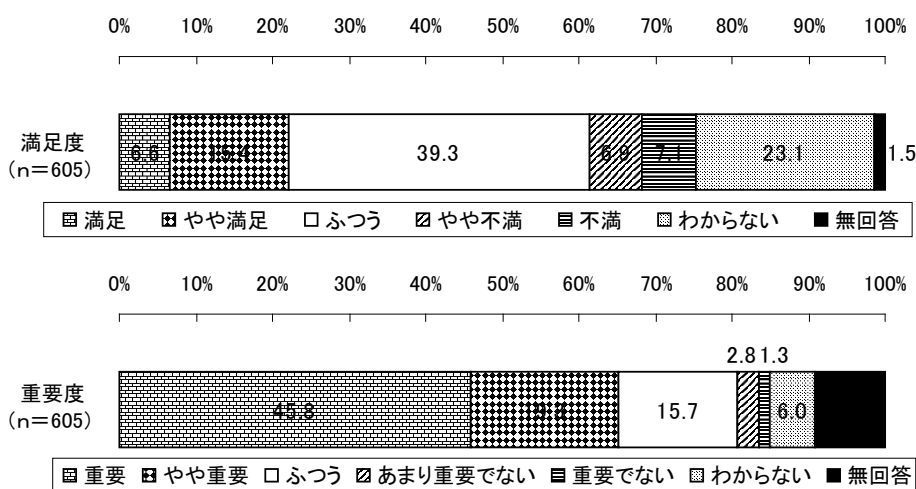
- 「取り組んでいるのは良いが、結果が見えない」など、成果や進捗が見えないという意見(2件)
- 「夜間外灯の数が少ない」など、防犯の強化を求める意見(2件)
- その他の意見(17件)

政策の基本方向20 基地全面返還の実現をめざします

施策46 基地の早期返還の実現（A問16）

相模原市には、3か所の米軍基地があり、その面積の合計は、約446ヘクタールにも及び、まちづくりを進める上で大きな障害となっていることから、関係機関等への働きかけなどを通じ、「相模総合補給廠の一部返還や共同使用」など、基地の早期返還の実現に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.099で50施策の中で36番目、重要度は4.241で6番目である。また、改善要望度は0.2913で6番目である。



**不満な理由**

- 「活動が不十分と思う」など、施策の推進を求める意見(42件)
- 「騒音がなくなるから」など、飛行機の騒音や低空飛行の改善を求める意見(4件)
- その他の意見(22件)

## 基本目標V 市民とともに創る自立分権都市

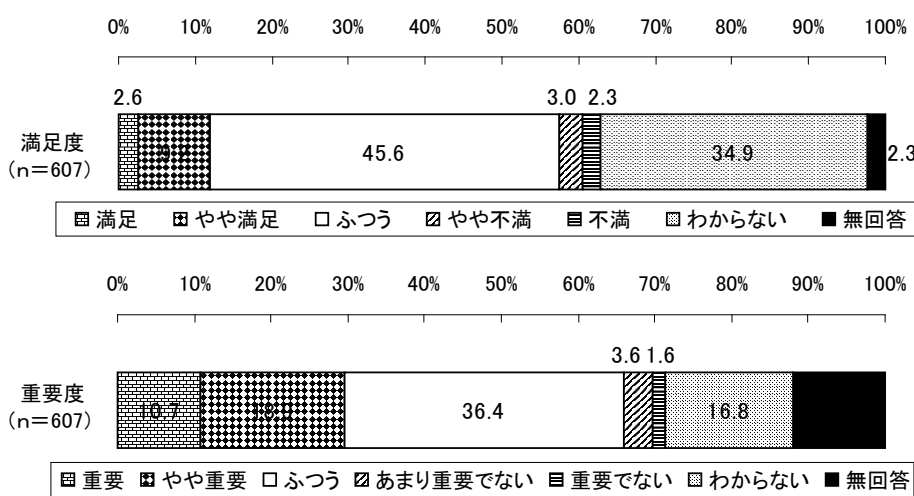
### 政策の基本方向2-1 個性豊かな地域コミュニティをつくります

#### 施策4-7 分権型のまちづくりの推進（B問16）

相模原市では、各区のまちづくりの方向性などを話し合うために設置する「**区民会議**」や地域住民が自主的な課題解決に取り組むために22のまちづくり地区に設置いただいている「**まちづくり会議**」への支援の他、地域住民が自主的な課題解決に取り組むための事業に対して交付する「**地域活性化事業交付金**」などを通じて、区民主体による**分権型のまちづくりの推進**に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.110で50施策の中で35番目、重要度は3.469で46番目である。

また、改善要望度は-0.2623で44番目である。



#### 不満な理由

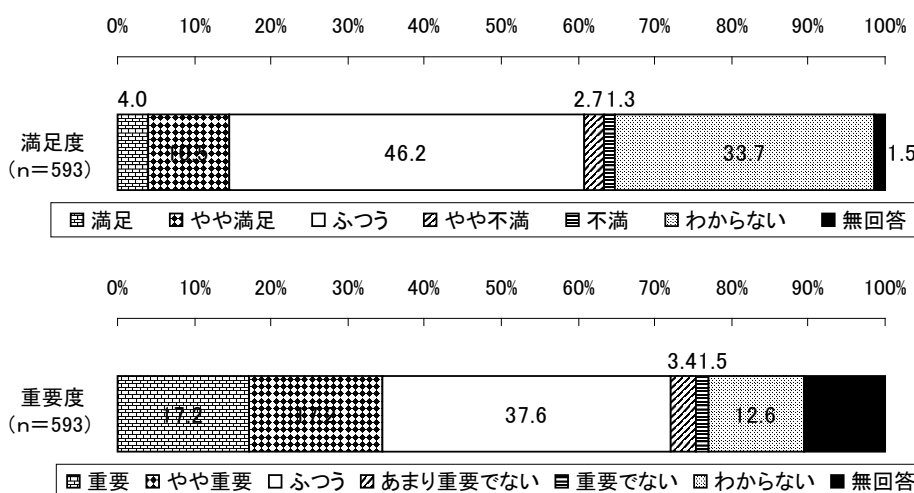
- 「交付金の使い方がわからない」など、交付金についての意見(4件)
- 「結果が現れて見えません」など、結果や進捗状況が見えないという意見(4件)
- その他の意見(17件)

#### 施策4-8 皆で担うまちづくりの推進（C問16）

相模原市では、「**地域活動促進事業**」、「**パートナーシップ推進事業**」などを通じて、自治会やNPOなどの活動を支援するとともに、大学や企業の活動とも連携を進め、**皆で担うまちづくりの推進**に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.203で50施策の中で26番目、重要度は3.588で44番目である。

また、改善要望度は-0.2440で42番目である。



#### 不満な理由

- 「事業内容がよく分かりませんが」など、取組みが見えないという意見(6件)
- 「知っているがまだ足りない」など、施策の推進を求める意見(5件)
- その他の意見(5件)

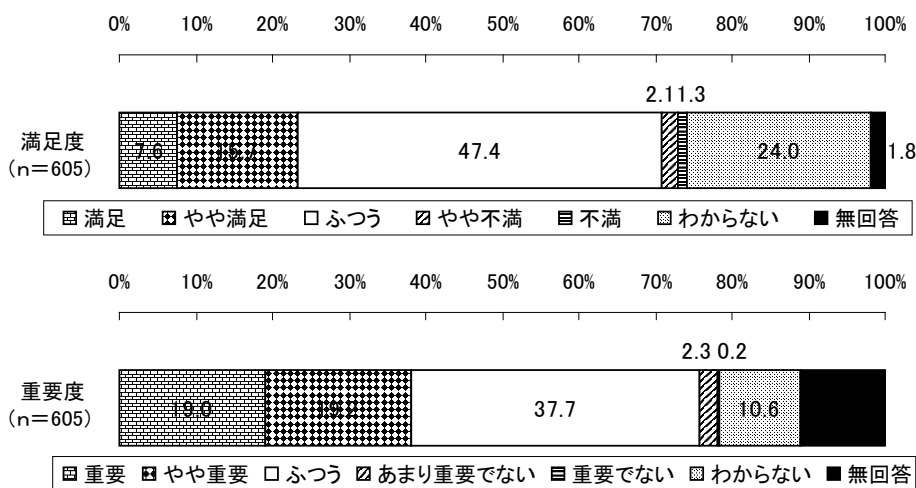


政策の基本方向 2 2 行政サービスの質の向上を図ります

施策 4 9 行政サービス提供体制の充実 (A問 1 7)

相模原市では、「コールセンター運営事業」、「住民票等広域発行サービス事業」などを通じて、行政サービス提供体制の充実に取り組んでいます。

この施策の満足度は 3.352 で 50 施策の中で 12 番目、重要度は 3.696 で 40 番目である。  
また、改善要望度は -0.2729 で 45 番目である。



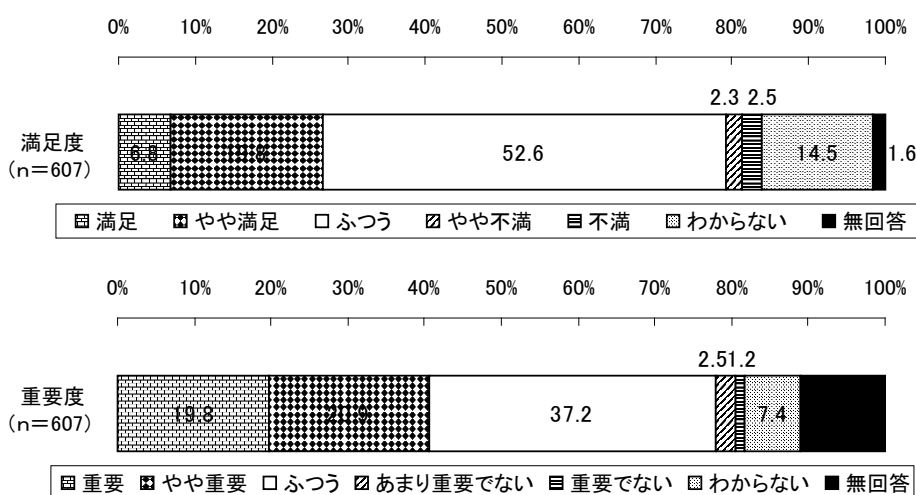
**不満な理由**

- 「近くに自動発行機が無いので不便」など、サービスが不十分という意見(6件)
- 「一般に周知されていない」など、取組みが見えないという意見(6件)
- その他の意見(4件)

施策 5 0 市民と行政のコミュニケーションの充実 (B問 1 7)

相模原市では、「広報紙」や「ホームページ」、「市政モニター制度」、「わたしの提案制度」などを通じて、市民と行政のコミュニケーションの充実に取り組んでいます。

この施策の満足度は 3.310 で 50 施策の中で 16 番目、重要度は 3.683 で 41 番目である。  
また、改善要望度は -0.2524 で 43 番目である。



**不満な理由**

- 「PR不足」など、取組みが見えないという意見(10件)
- その他の意見(9件)